

第24回
群馬県域移動性(モビリティ)・安全性向上検討委員会
【安全性】

令和4年9月1日

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所
群馬県 県土整備部

目 次

1. 事故ゼロプランの経緯	2
2. 群馬県の事故状況	15
3. 事故ゼロプラン(1巡目、2巡目)の対策効果	19
4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み	24
5. 事故ゼロプランからの除外	32
6. 交通安全対策に関するトピック	34
7. 次回委員会について	38

1. 事故ゼロプランの経緯

① 本委員会の経緯

【主な議題】

第1回委員会(平成17年11月)	◆安全性向上区間選定の考え方整理
第2回委員会(平成18年3月)	◆安全性向上を図るべき区間案の選定
第3回委員会(平成18年6月)	◆安全性向上を図るべき区間決定(交通安全みえる化プラン)
第4回委員会(平成19年10月)	◆新データでの新たな安全性向上区間の選定
第5回委員会(平成19年12月)	◆新たに安全性向上を図るべき区間決定(新・交通安全みえる化プラン)
第6回委員会(平成20年9月)	◆H20事故危険箇所選定

『群馬県事故ゼロプラン1巡目』

第7回委員会(平成22年10月)	◆「事故危険区間」の選定方針
第8回委員会(平成22年12月)	◆「主な事故危険区間」の確定(83区間)
事故ゼロプラン 事故危険区間(1巡目)公表(平成22年12月)83区間* ※第9～12回:「移動性向上」だけの議題で開催	
第13回委員会(平成26年9月)	◆1巡目の進捗状況、事故危険区間の追加区間
第14回委員会(平成27年10月)	◆1巡目のまとめ

*主な事故危険区間

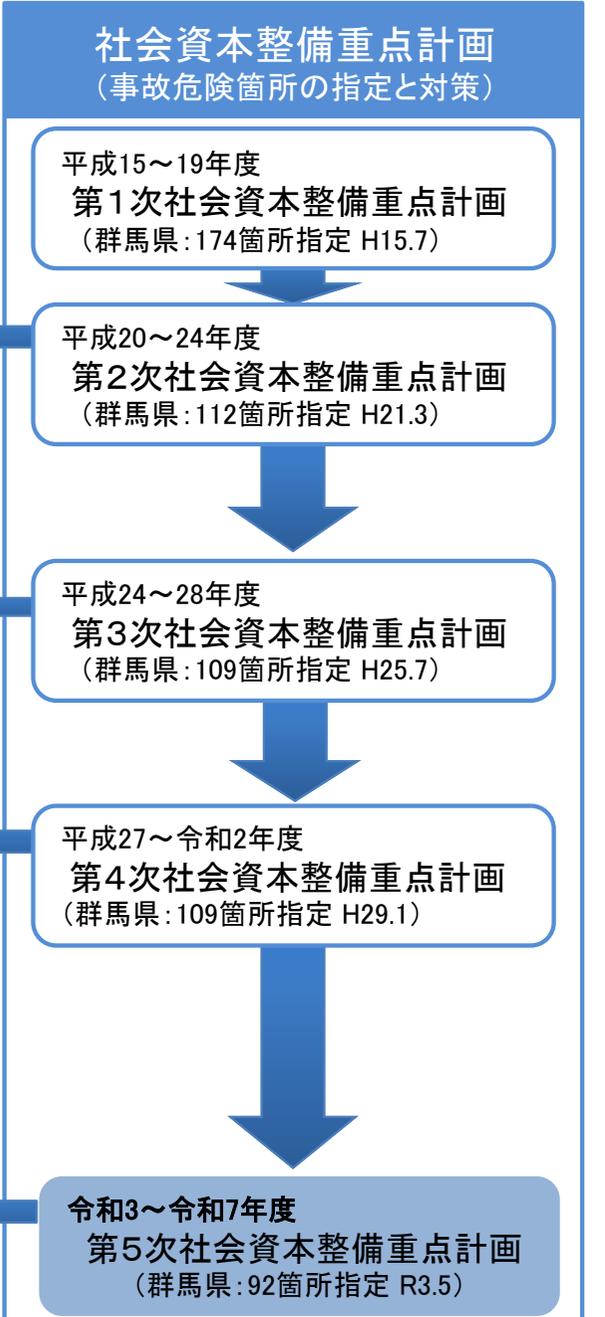
『群馬県事故ゼロプラン2巡目』

第15回委員会(平成28年8月)	◆2巡目のすすめ方
第16回委員会(平成29年1月)	◆事故危険区間の抽出
事故ゼロプラン 事故危険区間(2巡目)公表(平成29年3月)194区間 ※記者発表による公表	
第17回委員会(平成29年7月)	◆2巡目の公表、1巡目対策区間の整備効果
第18回委員会(平成30年8月)	◆1巡目対策区間の整備効果、2巡目対策区間の短期的な整備効果
第19回委員会(令和元年7月)	◆1巡目対策区間の整備効果、2巡目対策区間の短期的な整備効果

『群馬県事故ゼロプラン3巡目』

第20回委員会(令和2年9月)	◆1巡目・2巡目対策区間の整備効果、3巡目のすすめ方
第22回委員会(令和3年8月)	◆1巡目・2巡目対策区間の整備効果、3巡目事故危険区間の抽出
事故ゼロプラン 事故危険区間(3巡目)公表(令和3年8月)191区間	
◆本日の委員会 第24回委員会(令和4年9月)	【確認・審議事項】
	◆事故ゼロプラン(1巡目、2巡目)の対策効果の確認【確認事項】
	◆事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み【報告事項】
	◆事故ゼロプランからの除外【審議事項】

※第21回、23回:「移動性向上」だけの議題で開催



1. 事故ゼロプランの経緯

②群馬県事故ゼロプランの取り組み

群馬県事故ゼロプラン

群馬県事故ゼロプランは、交通人身事故を減少させるため、過去の事故データや道路利用者の声を基に、交通安全対策が必要な区間を『事故危険区間』として選定し、緊急的に対策を行っていく取り組み

事故ゼロプラン（1巡目）

平成22年12月に主な事故危険区間**83区間**を公表（直轄：54区間、県管理：29区間）

平成27年度までに**80区間**の対策を完了（＜事業中＞直轄：1区間、県管理：1区間＜計画中＞直轄：1区間）

事故ゼロプラン（2巡目）

平成29年3月に事故危険区間**194区間**を公表（直轄：93区間、県管理：101区間）

令和3年度までに**184区間**の対策を完了（＜事業中＞直轄：2区間、＜計画中＞直轄：8区間）

事故ゼロプラン（3巡目）

令和3年8月に事故危険区間**191区間**を公表（直轄：84区間、県管理：107区間）

令和7年度にかけて191区間の対策実施予定

1. 事故ゼロプランの経緯

③事故ゼロプラン1巡目区間の進捗状況

直轄管理区間の対象**54区間**のうち、対策完了**52区間**。
 群馬県管理区間の対象**29区間**のうち、対策完了**28区間**。

対策区間	区間数	計画(Plan)			実施(Do)	
		検討中	経過観察	設計済	事業中	対策完了 ~R03
直轄管理	54	0	0	1	1	52
群馬県管理	29	0	0	0	1	28
合計	83	0	0	1	2	80

計画中(1区間):【直轄】国道17号:渋川市上白井~上白井(上白井地区)(10-T07360-000)
 事業中(2区間):【直轄】国道17号:みなかみ町羽場~新巻(羽場地区)(10-T08664-000)
 【県】前橋赤城線:前橋市富士見町小暮(小暮交差点)(10-K04311-000)

()内はイタルダ区間番号

1. 事故ゼロプランの経緯

④事故ゼロプラン1巡目区間一覧表

直轄管理

青：対策完了
 橙：事業中
 白：計画中

No.	路線名	区間名(直轄国道)
1	国道17号(月夜野バイパス)	みなかみ町下津
2	国道17号	みなかみ町羽場
3	国道17号	みなかみ町永井
4	国道17号	みなかみ町永井
5	国道17号	沼田市岩本町
6	国道17号	渋川市中村(渋川インター南交差点)
7	国道17号	渋川市上白井
8	国道17号(鯉沢バイパス)	渋川市白井
9	国道17号	前橋市鳥羽町(中尾町鳥羽交差点)
10	国道17号	前橋市元総社町(新前橋駅西口入口交差点)
11	国道17号	前橋市元総社町一丁目(NHK前交差点)
12	国道17号	前橋市石倉三丁目
13	国道17号	前橋市本町一丁目
14	国道17号	前橋市千代田町一丁目
15	国道17号	前橋市住吉一丁目~千代田町三丁目
16	国道17号	前橋市国領町一丁目
17	国道17号	前橋市国領町二丁目(群大病院東交差点)
18	国道17号	前橋市下小出町一丁目
19	国道17号	前橋市田口町~関根町
20	国道17号(上武道路)	前橋市二之宮町(宮川橋交差点)
21	国道50号	前橋市朝日町二丁目
22	国道50号	前橋市今井町
23	国道50号	前橋市二之宮町
31	国道17号(上武道路)	伊勢崎市三室町
32	国道17号(上武道路)	伊勢崎市五目牛町
33	国道50号	伊勢崎市西久保町一丁目
34	国道50号	伊勢崎市西久保二丁目~曲沢町

No.	路線名	区間名(直轄国道)
38	国道50号	みどり市笠懸町鹿
39	国道50号	みどり市笠懸町阿左美(公設市場前交差点)
42	国道50号	桐生市広沢町三丁目(岡の上交差点)
43	国道50号	桐生市広沢町七丁目(一本木交差点)
45	国道50号	太田市只上町
50	国道17号	高崎市宮原町
51	国道17号	高崎市下之城町(下之城町東交差点)
52	国道17号	高崎市新後閑町(城南大橋交差点)
53	国道17号	高崎市新後閑町(城南交差点)
54	国道17号	高崎市並榎町
55	国道17号	高崎市飯塚町
56	国道17号	高崎市緑町一丁目
57	国道17号	高崎市小八木町(小八木町南交差点)
58	国道17号	高崎市小八木町
59	国道17号	高崎市小八木町(小八木町北交差点)
60	国道17号	高崎市中尾町(中尾町南交差点)
61	国道17号	高崎市中尾町
62	国道18号	高崎市下豊岡町
63	国道18号	高崎市下豊岡町
64	国道18号	高崎市藤塚町(少林山入口交差点)
65	国道18号	高崎市八幡町(八幡大門交差点)
75	国道18号	安中市板鼻(板鼻東交差点)
76	国道18号	安中市岩井(岩井交差点)
77	国道18号	安中市安中一丁目
78	国道18号	安中市原市~原市二丁目
79	国道18号(碓氷バイパス)	安中市松井田町北野牧
82	国道17号	藤岡市立石(立石交差点)

1. 事故ゼロプランの経緯

⑤事故ゼロプラン1巡目区間一覧表

群馬県管理

青：対策完了
 橙：事業中
 白：計画中

No.	路線名	区間名（群馬県管理道路）
24	主要地方道(県道)前橋館林線	前橋市文京町一丁目
25	主要地方道(県道)前橋大間々桐生線	前橋市西片貝町一丁目
26	主要地方道(県道)前橋大間々桐生線	前橋市茂木町
27	主要地方道(県道)前橋赤城線	前橋市富士見町小暮(小暮交差点)
28	県道石倉前橋停車場線	前橋市表町二丁目
29	県道津久田停車場前橋線	前橋市富士見町原之郷
30	県道津久田停車場前橋線	前橋市龍蔵寺町～青柳町
35	国道462号	伊勢崎市今泉町一丁目
36	主要地方道(県道)前橋館林線	伊勢崎市宮子町(オートレース場東交差点)
37	主要地方道(県道)高崎伊勢崎線	玉村町上福島
40	主要地方道(県道)前橋大間々桐生線	みどり市大間々町大間々
41	主要地方道(県道)大間々世良田線	みどり市大間々町大間々
44	主要地方道(県道)桐生伊勢崎線	桐生市相生町一丁目
46	国道354号	太田市高林東町(高林交差点)
47	国道407号	太田市東本町(東本町十文字交差点)
48	国道407号	太田市浜町(太田市役所交差点)
49	主要地方道(県道)足利伊勢崎線	太田市丸山町(丸山交差点)
66	国道354号	高崎市江木町(江木町南交差点)
67	主要地方道(県道)前橋高崎線	高崎市芝塚町(芝塚町交差点)
68	主要地方道(県道)前橋長瀬線	高崎市京目町(京目町交差点)
69	主要地方道(県道)高崎駒形線	高崎市上大類町(上大類町交差点)
70	主要地方道(県道)高崎駒形線	高崎市島野町
71	主要地方道(県道)高崎東吾妻線	高崎市箕郷町西明屋～上芝
72	主要地方道(県道)高崎神流秩父線	高崎市吉井町池
73	県道和田多中倉賀野線	高崎市上佐野町
74	県道群馬八幡停車場剣崎線	高崎市剣崎町
80	国道254号	富岡市富岡(小沢交差点)
81	国道254号	富岡市七日市(生涯学習センター前交差点)
83	国道462号	藤岡市譲原

1. 事故ゼロプランの経緯

⑥事故ゼロプラン2巡目区間の進捗状況

直轄管理区間の対象**93区間**のうち、対策完了**83区間**。
 群馬県管理区間の対象**101区間**のうち、対策完了**101区間**。

対策区間	区間数	計画(Plan)			実施(Do)	
		検討中	経過観察	設計済	事業中	対策完了 H27~R03
直轄管理	93	3 [※]	0	5	2	83
群馬県管理	101	0	0	0	0	101
合計	194	3	0	5	2	184

※新規道路開通等により、周辺の交通環境が大きく変化したため3区間で再検討中

計画中(8区間):【直轄】* 国道17号:田口南交差点(10-K50039-000)、* 国道50号:杉葉原交差点(10-T07092-000)、* 国道50号:みどり市笠懸町鹿(10-T07093-000)

国道17号:高崎市新町(10-T06143-000)、国道17号:沼田市恩田町(10-T02517-000)、国道50号:小島田町交差点(10-K05647-000)、

国道17号:なんきつ交番西交差点(10-T00145-200)、国道17号:政所河原交差点(10-T08441-000)

事業中(2区間):【直轄】国道17号:農政事務所前交差点(10-K06119-000)

国道18号:磯部温泉入口交差点(10-K00326-000)

()内はイタルダ区間番号、*:再検討中の3区間

1. 事故ゼロプランの経緯

⑦事故ゼロプラン2巡目区間一覧表

直轄管理

青：対策完了
 橙：事業中
 白：計画中

No.	路線名	区間名 (直轄国道)
2	国道17号	みなかみ町吹路
3	国道17号	沼田市恩田町
4	国道17号	沼田市恩田町
14	国道17号	石原交差点
15	国道17号	中村三叉路交差点
16	国道17号	渋川市中村
18	国道17号	半田北交差点
21	国道17号	田口町南交差点
22	国道17号	荒牧町交差点
25	国道17号	前橋市下小出町三丁目
27	国道17号	群大病院東交差点
28	国道17号	前橋市国領町二丁目
29	国道17号	住吉町一丁目交差点
30	国道17号	千代田町三丁目交差点
31	国道17号	千代田町一丁目交差点
32	国道17号	本町一丁目交差点
34	国道50号	本町二丁目交差点
35	国道50号	前橋市本町二丁目
36	国道50号	二丁目五差路交差点
37	国道50号	前橋市本町三丁目
38	国道50号	前橋市税務署北交差点
39	国道50号	本町三丁目交差点
40	国道50号	三河町二丁目交差点
41	国道50号	前橋市朝日町四丁目
42	国道50号	東片貝町東交差点
43	国道50号	前橋市野中町
44	国道50号	上長磯町交差点
46	国道50号	小島田町交差点
49	国道17号	今井町交差点
50	国道50号	前橋市二之宮町
51	国道50号	赤堀今井西交差点

No.	路線名	区間名 (直轄国道)
52	国道50号	赤堀今井町交差点
53	国道50号	伊勢崎市赤堀今井町一丁目
54	国道50号	伊勢崎市市場町一丁目
55	国道50号	西久保町交差点
56	国道50号	伊勢崎市西久保町二丁目
58	国道50号	間野谷町西交差点
59	国道50号	伊勢崎市間野谷町
60	国道50号	みどり市笠懸町
61	国道50号	みどり市笠懸町
62	国道50号	鹿交差点
66	国道50号	みどり市笠懸町
67	国道50号	阿左美岩宿交差点
68	国道50号	阿左美交差点
69	国道50号	桜塚交差点
71	国道50号	広沢小学校交差点
72	国道50号	広沢町五丁目交差点
74	国道50号	太田市丸山町
75	国道50号	太田市流通センター入口交差点
76	国道50号	七日市交差点
106	国道17号	二宮赤城神社前交差点
107	国道17号	飯土井交差点
108	国道17号	スマートインター入口交差点
109	国道17号	三和交差点
110	国道17号	伊勢崎市三和町
111	国道17号	東小保方南交差点
112	国道17号	流通団地前交差点
113	国道17号	新田西部工業団地入口交差点
117	国道17号	阿久津交差点
128	国道17号	本町一丁目南交差点
129	国道17号	紅雲町二丁目交差点
130	国道17号	農政事務所前交差点

No.	路線名	区間名 (直轄国道)
131	国道17号	前橋市石倉町二丁目
132	国道17号	総合文化センター入口交差点
135	国道17号	小八木町交差点
136	国道17号	高崎市浜尻町
137	国道17号	高崎市緑町四丁目
138	国道17号	高崎市緑町四丁目
148	国道17号	仮上並榎町ON,OFF分合流部交差点
149	国道17号	高崎市並榎町
150	国道17号	和田橋交差点
151	国道17号	城南交差点
154	国道17号	高崎市新後閑町
155	国道17号	上佐野西交差点
157	国道17号	倉賀野町交差点
158	国道17号	高崎市倉賀野町
159	国道17号	金属工業団地前交差点
160	国道17号	高崎市倉賀野町
161	国道17号	高崎市倉賀野町
162	国道17号	藤岡市岡之郷
163	国道17号	高崎市新町
171	国道18号	安中市松井田町
172	国道18号	安中市松井田町
173	国道18号	磯部入口交差点
177	国道18号	安中市安中三丁目
178	国道18号	安中市安中四丁目
179	国道18号	安中市原市
181	国道18号	安中市役所入口交差点
183	国道18号	安中市安中四丁目
184	国道18号	中宿東交差点
186	国道18号	安中市板鼻
187	国道18号	安中市板鼻
188	国道18号	八幡大門交差点

※No.21: 対策検討中(上武道路が開通(開通H29.3)したため交通環境が大きく変化)

No.60、No.61: 対策検討中((主)大間々世良田線BP(開通H30.3)が国道50号に新たに接続し、周辺の交通環境が大きく変化)

1. 事故ゼロプランの経緯

⑧事故ゼロプラン2巡目区間一覧表

群馬県管理

青：対策完了
 橙：事業中
 白：計画中

No.	路線名	区間名（群馬県管理道路）
1	国道120号	利根郡片品村
5	国道291号	沼田市硯田町
6	(主)平川横塚線	沼田市横塚町
7	(一)戸鹿野下之町線	沼田市栄町
8	国道353号	吾妻郡中之条町
9	(主)高崎東吾妻線	吾妻郡東吾妻町
10	(主)渋川東吾妻線	吾妻郡東吾妻町
11	(主)渋川松井田線	渋川市伊香保町
12	(主)渋川松井田線	伊香保交差点
13	国道291号	渋川市金井
17	(主)高崎渋川線	渋川市行幸田
19	(主)高崎安中渋川線	八木原駅入り口
20	(主)高崎安中渋川線	北群馬郡榛東村
23	(主)前橋赤城線	前橋市富士見町
24	(一)四ツ塚原之郷前橋線	前橋市勝沢町
26	(一)津久田停車場前橋線	前橋市北代田町
33	(主)前橋大間々桐生線	前橋市城東町二丁目
45	(主)前橋館林線	前橋市下大島町
47	(主)藤岡大胡線	前橋市筑井町
48	(主)藤岡大胡線	前橋市富田町
57	(主)前橋大間々桐生線	前橋市粕川町
63	(主)前橋大間々桐生線	みどり市大間々町
64	(一)駒形大間々線	みどり市大間々町
65	(一)小平塩原線	みどり市大間々町
70	国道122号	桐生市相生町一丁目
73	(一)太田桐生線	桐生市広沢町六丁目
77	(一)佐野太田線	太田市台之郷町
78	国道354号	上小泉交差点
79	国道354号	邑楽郡邑楽町
80	国道354号	館林市苗木町
81	国道354号	館林市富士原町
82	国道354号	館林市小桑原町
83	国道354号	新宿二丁目交差点
84	国道122号	館林市北成島町

No.	路線名	区間名（群馬県管理道路）
85	(一)板倉粕谷館林線	館林市松原二丁目
86	国道354号	館林市赤生田町
87	国道354号	館林市羽附町
88	(一)江口館林線	南大島交差点
89	(主)熊谷館林線	下三林町交差点
90	国道407号	古戸交差点～刀水橋北詰交差点
91	(一)綿貫篠塚線	邑楽郡大泉町
92	(一)綿貫篠塚線	牛沢団地入口交差点
93	(一)綿貫篠塚線	太田市牛沢町
94	(一)鳥山竜舞線	太田市内ヶ島町
95	(一)太田大泉線	太田市新島町
96	(一)鳥山竜舞線	太田市新野町
97	国道407号	太田市熊野町
98	(主)足利伊勢崎線	太田市強戸町
99	(主)足利伊勢崎線	新田小金井町北交差点
100	(主)足利伊勢崎線	太田市上強戸町
101	(主)足利伊勢崎線	みどり市笠懸町
102	(一)大原境三ツ木線	太田薮塚I.C入口交差点
103	(主)桐生伊勢崎線	伊勢崎市田部井町二丁目
104	(一)三夜沢国定停車場線	国定町二丁目南交差点
105	(主)伊勢崎大間々線	三和町交差点
114	(一)大原境三ツ	太田市新田下田中町
115	(一)新田上江田尾島線	太田市新田赤堀町
116	(一)綿貫篠塚線	太田市安養寺町
118	(主)伊勢崎深谷線	境萩原交差点
119	国道462号	伊勢崎市ひろせ町
120	国道462号	伊勢崎市東本町
121	(主)桐生伊勢崎線	伊勢崎市平和町
122	(主)桐生伊勢崎線	伊勢崎市八寸町
123	(主)伊勢崎大間々線	伊勢崎市柳原町
124	(主)前橋館林線	伊勢崎市宮子町
125	(主)前橋玉村線	前橋市下阿内町
126	(主)前橋長瀬線	横手大橋北交差点
127	(主)前橋長瀬線	公田町東交差点

No.	路線名	区間名（群馬県管理道路）
133	(主)高崎渋川線	高崎市引間町
134	(主)高崎渋川線	高崎市金古町
139	(主)高崎渋川線	高崎市緑町一丁目
140	(主)高崎渋川線	飯塚町南交差点
141	(主)高崎伊勢崎線	高崎市飯塚町（踏切と五差路）
142	(主)前橋高崎線	高崎市井野町
143	(主)前橋高崎線	高崎市飯玉町
144	(主)高崎駒形線	高崎市上大類町
145	(主)高崎駒形線	高崎市芝塚町
146	(主)高崎駒形線	高崎市末広町（末広町五差路）
147	国道406号	高崎市北久保町
152	(主)前橋高崎線	栄町交差点
153	(主)高崎伊勢崎線	高崎市上中居町
156	(一)金井倉賀野停車場線	高崎市倉賀野町
164	(主)前橋長瀬線	上栗須交差点
165	(主)寺尾藤岡線	上落合交差点
166	(国)254号	高崎市吉井町
167	(国)254号	小沢交差点
168	(国)254号	一ノ宮駅前交差点
169	(国)254号	下仁田町下仁田
170	(主)下仁田軽井沢線	甘楽郡下仁田町
174	(一)磯部停車場線	安中市磯部一丁目
175	(一)長久保郷原線	安中市原市
176	(一)一本木平小井戸安中線	安中市原市二丁目
180	(主)下仁田安中倉淵線	安中市高別当
182	(一)一本木平小井戸安中線	安中市安中四丁目
185	(一)吉井安中線	鷹之巣橋東交差点
189	(主)前橋安中富岡線	高崎市八幡町
190	(主)あら町下室田線	高崎市室田町
191	(国)145号	長野原町横壁
192	(国)146号	応桑交差点
193	(国)144号	大前交差点
194	(国)144号	吾妻郡嬭恋村

1. 事故ゼロプランの経緯

⑨事故ゼロプラン3巡目区間の進捗状況

直轄管理区間の対象84区間のうち、対策検討済24区間。
群馬県管理区間の対象107区間について、順次対策検討中。

対策区間	区間数	計画(Plan)			実施(Do)	
		検討中	経過観察	設計済	事業中	対策完了 ~R03
直轄管理	84	60	0	24	0	0
群馬県管理	107	107	0	0	0	0
合計	191	167	0	24	0	0

1. 事故ゼロプランの経緯

⑩事故ゼロプラン3巡目区間一覧表

直轄管理

青：対策完了
 橙：事業中
 白：計画中

No.	路線名	区間名 (直轄国道)
1	国道17号	高崎市新後閑町 (城南大橋交差点)
2	国道17号	高崎市若松町 (聖石橋交差点)
3	国道17号	前橋市大手町一丁目 (県庁南交差点)
4	国道17号	前橋市表町一丁目 (表町一丁目交差点)
5	国道17号	前橋市千代田町二丁目 (千代田町二丁目交差点)
6	国道17号	前橋市住吉町一丁目 (住吉町交番前交差点)
7	国道17号	高崎市内並榎町 (上並榎町北交差点)
8	国道17号	高崎市宮原町 (宮原町交差点)
9	国道17号	高崎市下之城町 (下之城町交差点)
10	国道17号	高崎市内屋町西一丁目 (児童公園入口交差点)
11	国道17号	高崎市内小八木町 (小八木町南交差点)
12	国道17号	高崎市中尾町 (中尾町鳥羽交差点)
13	国道17号	前橋市石倉町三丁目 (石倉三丁目交差点)
14	国道17号	高崎市新後閑町 (琴平神社前交差点)
15	国道17号	高崎市若松町
16	国道17号	沼田市屋形原町
17	国道17号	高崎市高松町
18	国道17号	渋川市上白井
19	国道17号	渋川市上白井
20	国道17号	高崎市内並榎町
21	国道17号	高崎市宮元町
22	国道18号	安中市安中三丁目 (城下交差点)
23	国道18号	安中市安中二丁目 (妙光院入口)
24	国道18号	安中市岩井 (岩井交差点)
25	国道18号	高崎市内豊岡町 (上豊岡町交差点)
26	国道18号	安中市高別当
27	国道18号	高崎市藤塚町
28	国道50号	前橋市朝日町

No.	路線名	区間名 (直轄国道)
29	国道50号	前橋市東大室町 (東大室町交差点)
30	国道50号	桐生市広沢町三丁目 (岡の上交差点)
31	国道50号	伊勢崎市赤堀鹿島町
32	国道50号	伊勢崎市赤堀鹿島町
33	国道17号	前橋市千代田町二丁目
34	国道17号	高崎市内並榎町 (上並榎町交差点)
35	国道17号	渋川市白井 (白井交差点)
36	国道17号	前橋市元総社町 (NHK前交差点)
37	国道17号	前橋市上小出町二丁目 (敷島公園東交差点)
38	国道17号	前橋市荒牧町二丁目 (荒牧町北交差点)
39	国道17号	前橋市元総社町
40	国道17号	高崎市飯塚町
41	国道17号	前橋市国領町一丁目
42	国道17号	前橋市下小出町二丁目 (下小出町二丁目交差点)
43	国道17号	藤岡市立石 (立石交差点)
44	国道17号	高崎市新町 (笹木町交差点)
45	国道17号	前橋市五代町
46	国道17号	前橋市鳥取町
47	国道17号	みなかみ町永井
48	国道18号	安中市安中一丁目 (安中総合学園高校交差点)
49	国道18号	高崎市内豊岡町
50	国道18号	安中市安中
51	国道18号	安中市安中五丁目 (下野尻交差点)
52	国道18号	安中市中宿 (安中駅入口交差点)
53	国道18号	安中市松井田町五料
54	国道18号	安中市松井田町北野牧
55	国道18号	安中市松井田町北野牧
56	国道18号	安中市安中四丁目

No.	路線名	区間名 (直轄国道)
57	国道50号	伊勢崎市曲沢町 (曲沢町交差点)
58	国道50号	みどり市笠懸町阿左美
59	国道17号	沼田市岩本町 (岩本町交差点)
60	国道17号	沼田市下川田町 (下川田町交差点)
61	国道17号	前橋市元総社町 (元総社町東交差点)
62	国道17号	前橋市関根町一丁目 (関根町・群大入口交差点)
63	国道17号	渋川市渋川 (下郷交差点)
64	国道17号	高崎市宮原町
65	国道17号	高崎市新町
66	国道17号	高崎市内屋町西一丁目 (児童公園入口交差点北西)
67	国道17号	高崎市新町 ((自衛隊前交差点東側))
68	国道17号	高崎市新町
69	国道17号	高崎市下之城町 (下之城町東交差点)
70	国道17号	高崎市浜尻町 (浜尻町交差点)
71	国道17号	渋川市吹屋 (浅田交差点)
72	国道17号	前橋市大手町一丁目 (群馬大橋東詰交差点)
73	国道17号	高崎市内屋町西一丁目 (緑町交差点)
74	国道17号	前橋市元総社町 (元総社町南交差点)
75	国道17号	高崎市内小鳥町 (下小鳥町交差点)
76	国道17号	高崎市緑町四丁目 (問屋町入口交差点)
77	国道17号	高崎市内並榎町 (並榎町交差点)
78	国道17号	みなかみ町政所
79	国道18号	安中市郷原 (旧中山道入口交差点)
80	国道18号	安中市中宿
81	国道18号	安中市安中四丁目
82	国道18号	安中市築瀬
83	国道50号	伊勢崎市間野谷 (間野谷町交差点)
84	国道50号	伊勢崎市西久保町二丁目 (西久保東交差点)

1. 事故ゼロプランの経緯

⑪ 事故ゼロプラン3巡目区間一覧表

群馬県管理

青：対策完了
 橙：事業中
 白：計画中

No.	路線名	区間名(群馬県管理道路)
1	国道407号	群馬県太田市浜町3(太田市役所交差点)
2	(主)12号線	群馬県前橋市石倉町1丁目(石倉町一丁目交差点)
3	(主)6号線	群馬県前橋市総社町総社(総社町総社交差点)
4	国道254号	群馬県富岡市富岡(小沢交差点)
5	(主)13号線	群馬県藤岡市中大塚
6	(主)12号線	群馬県高崎市栄町3(栄町交差点)
7	(主)12号線	群馬県高崎市東町(東町交差点)
8	(主)25号線	群馬県高崎市緑町(下小鳥町北交差点)
9	国道354号	群馬県太田市高林北町(高林北町交差点)
10	国道354号	群馬県太田市下田島町
11	(主)10号線	群馬県前橋市石倉町5丁目(大渡交差点)
12	(主)25号線	群馬県高崎市棟高町(辻久保交差点)
13	国道254号	群馬県富岡市黒川(もみ心公園入口交差点)
14	国道354号	群馬県邑楽郡邑楽町篠塚(篠塚交差点)
15	(主)13号線	群馬県藤岡市篠塚(藤岡北高校東交差点)
16	(主)71号線	群馬県高崎市寺尾町
17	(主)24号線	群馬県高崎市上中居町
18	(主)71号線	群馬県高崎市寺尾町(寺尾町北交差点)
19	(主)13号線	群馬県藤岡市森(森交差点)
20	(主)24号線	群馬県高崎市栄町
21	国道354号	群馬県伊勢崎市中町(今井町北交差点)
22	国道354号	群馬県伊勢崎市ひろせ町(ひろせ町交差点)
23	国道122号	群馬県太田市東長岡町(東長岡交差点)
24	(主)27号線	群馬県高崎市島野町
25	(主)15号線	群馬県北群馬郡吉岡町大久保(大松交差点)
26	国道354号	群馬県高崎市綿貫町(綿貫町北交差点)
27	(主)6号線	群馬県前橋市総社町総社(大渡橋西詰交差点)
28	(主)2号線	群馬県前橋市天川大島町(木工団地入口交差点)
29	(主)2号線	群馬県前橋市駒形町
30	国道354号	群馬県伊勢崎市田中町(田中町南交差点)
31	国道354号	群馬県太田市西矢島町(西矢島町南交差点)
32	国道354号	群馬県邑楽郡大泉町坂田(坂田北交差点)
33	(主)25号線	群馬県高崎市小八木町
34	(主)2号線	群馬県前橋市天川大島町
35	(主)2号線	群馬県伊勢崎市連取町
36	(主)27号線	群馬県高崎市末広町(高砂町交差点付近)
37	国道144号	嬭恋村役場付近

No.	路線名	区間名(群馬県管理道路)
38	国道145号	長野原町長野原付近
39	国道406号	須賀尾峠付近
40	(主)足利伊勢崎線	太田市治良門橋駅付近
41	(主)下仁田安中倉淵線	安中市立磯部小学校付近
42	(主)一ノ宮妙義線	富岡市宇田432-1
43	(主)あら町下室田線	高崎市上並榎町249-8
44	国道406号	高崎市下室田町885-1(室田交差点)
45	国道145号	東吾妻町原町170-2
46	(主)神田吉井停車場線	藤岡市矢場655-2(矢場交差点)
47	県道山王赤生田線	館林市楠町3731
48	県道和田多中倉賀野線	高崎市倉賀野町819-9(上町西交差点)
49	(主)高崎伊勢崎線	伊勢崎市田中町894-1(田中十字路交差点)
50	県道駒形柴町線	伊勢崎市宮子町1428
51	(主)前橋館林線	伊勢崎市連取町1231-3
52	国道122号	邑楽町中野3489(中野向地交差点)
53	県道綿貫篠塚線	大泉町坂田5-18-22
54	(主)館林藤岡線	館林市細内町857-1(細内町交差点)
55	(主)前橋安中富岡線	前橋市元総社町2474(元総社町交差点)
56	(主)前橋西久保線	前橋市下細井町642-27
57	県道南新井前橋線	前橋市総社町高井219-4
58	(主)高崎渋川線	高崎市菅谷町847-1(石塚古墳南交差点)
59	(主)前橋赤城線	前橋市富士見町小暮879-9(小暮交差点)
60	国道254号	富岡市富岡2321-1(清水交差点)
61	国道354号	太田市西新町102-7
62	(主)高崎駒形線	高崎市萩原町370-4
63	(主)前橋高崎線	高崎市下和田町4-3-17(新後閑町交差点)
64	(主)前橋高崎線	高崎市芝塚町1952-3(芝塚町交差点)
65	国道462号	伊勢崎市除ヶ町243
66	(主)高崎渋川線	高崎市金古町2143-4(上宿西交差点)
67	県道宮田吹屋線	渋川市赤城町宮田204
68	(主)佐野行田線	館林市東広内町2942-1
69	(主)高崎駒形線	高崎市芝塚町1866-8
70	国道354号	太田市粕川町256-30
71	国道254号	富岡市富岡2321-1(清水交差点)～ 富岡市富岡1897-1(しのめ跨線橋北交差点)
72	(主)桐生伊勢崎線	伊勢崎市西小保方町313-2～ 伊勢崎市西小保方町231

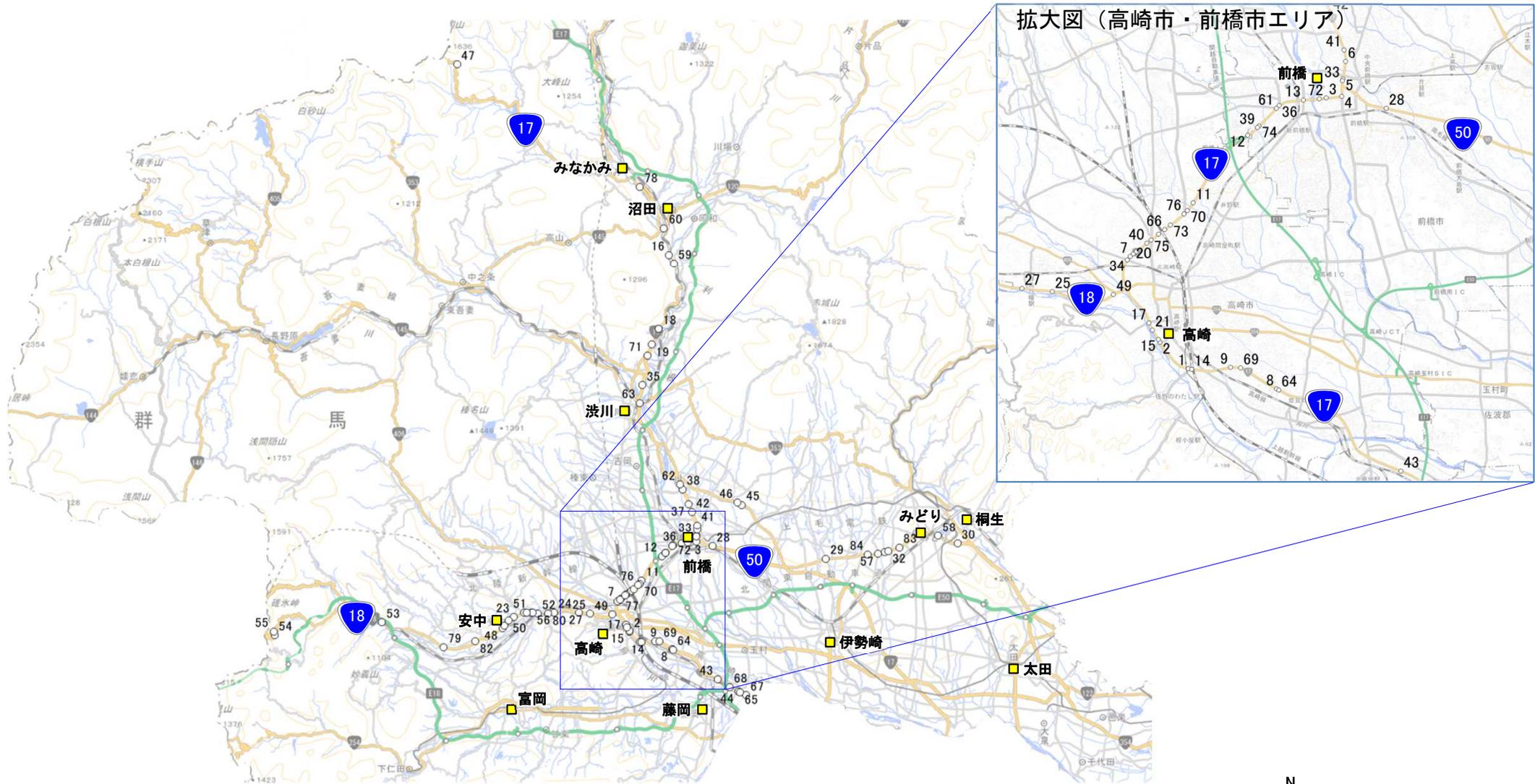
No.	路線名	区間名(群馬県管理道路)
73	(主)藤岡大胡線	藤岡市藤岡1754-1～ 藤岡市藤岡1678-5(藤岡警察署西交差点)
74	(主)前橋箕郷線	前橋市岩神町3-4-16～前橋市昭和町3-28-17
75	(主)渋川松井田線	渋川市渋川3920-13～渋川市渋川206-4
76	(主)前橋長瀬線	藤岡市鬼石153-1～藤岡市鬼石271-2
77	国道120号	沼田市下久屋町1072～沼田市下久屋町801-12
78	県道下久屋渋川線	昭和村川額2005-2～昭和村川額1406
79	県道深津伊勢崎線	前橋市粕川町深津1689-13～前橋市粕川町深津1878-2
80	(主)前橋箕郷線	高崎市北原町410-3～高崎市北原町849(北原東交差点)
81	(主)伊勢崎深谷線	伊勢崎市茂呂町2丁目2837-1(茂呂公民館入口交差点)～ 伊勢崎市茂呂町2丁目3544-1(茂呂町二丁目中央交差点)
82	(主)藤岡大胡線	藤岡市岡之郷1194～藤岡市岡之郷1088
83	県道古戸館林線	大泉町寄木戸168～大泉町丘山14-2
84	国道299号	上野村檜原
85	県道佐野太田線	太田市石原町379～太田市石原町387(東長岡交差点)
86	(主)藤岡大胡線	玉村町角刈
87	(主)大胡赤城線	前橋市三夜沢町80～前橋市三夜沢町425-1
88	県道下仁田小幡線	富岡市野上3614-10～富岡市野上104-1
89	県道小平下仁田線	下仁田町青倉
90	国道122号	みどり市東町神戸
91	国道254号	高崎市吉井町長根1736～高崎市吉井町長根1709-1
92	国道354号	太田市新田中江田町120-5
93	(主)前橋館林線	太田市西本町37-13
94	(主)前橋赤城線	前橋市住吉町2丁目9-11
95	(主)前橋長瀬線	藤岡市森183-5
96	(主)高崎東吾妻線	東吾妻町原町596(群馬原町駅前交差点)～ 東吾妻町原町1263-1(大戸口交差点)
97	(主)あら町下室田線	高崎市高松町3～高崎市柳川町9-5
98	(主)寺尾藤岡線	藤岡市藤岡1008-1
99	(主)高崎神流秩父線	高崎市吉井町池1600(多胡碑入口交差点)
100	県道一本木平小井戸安中線	安中市安中3-16-1～安中市安中2-9-16
101	県道児玉新町線	高崎市新町2727-2
102	県道津久田停車場前橋線	渋川市赤城町持柏木709
103	県道道木佐山沼田線	みなかみ町大沼
104	県道鳥山竜舞線	太田市下浜田町1086-8～ 太田市下浜田町1344-1(下浜田交差点)
105	県道桐生新田木崎線	桐生市琴平町8-16(昭和橋)
106	国道122号	太田市石原町266-1(石原南交差点)
107	(主)高崎駒形線	高崎市上大類町909-5(上大類町交差点)

1. 事故ゼロプランの経緯

⑫事故ゼロプラン3巡目区間位置図

直轄管理

- 青：対策完了
- 橙：事業中
- 白：計画中（84区間）

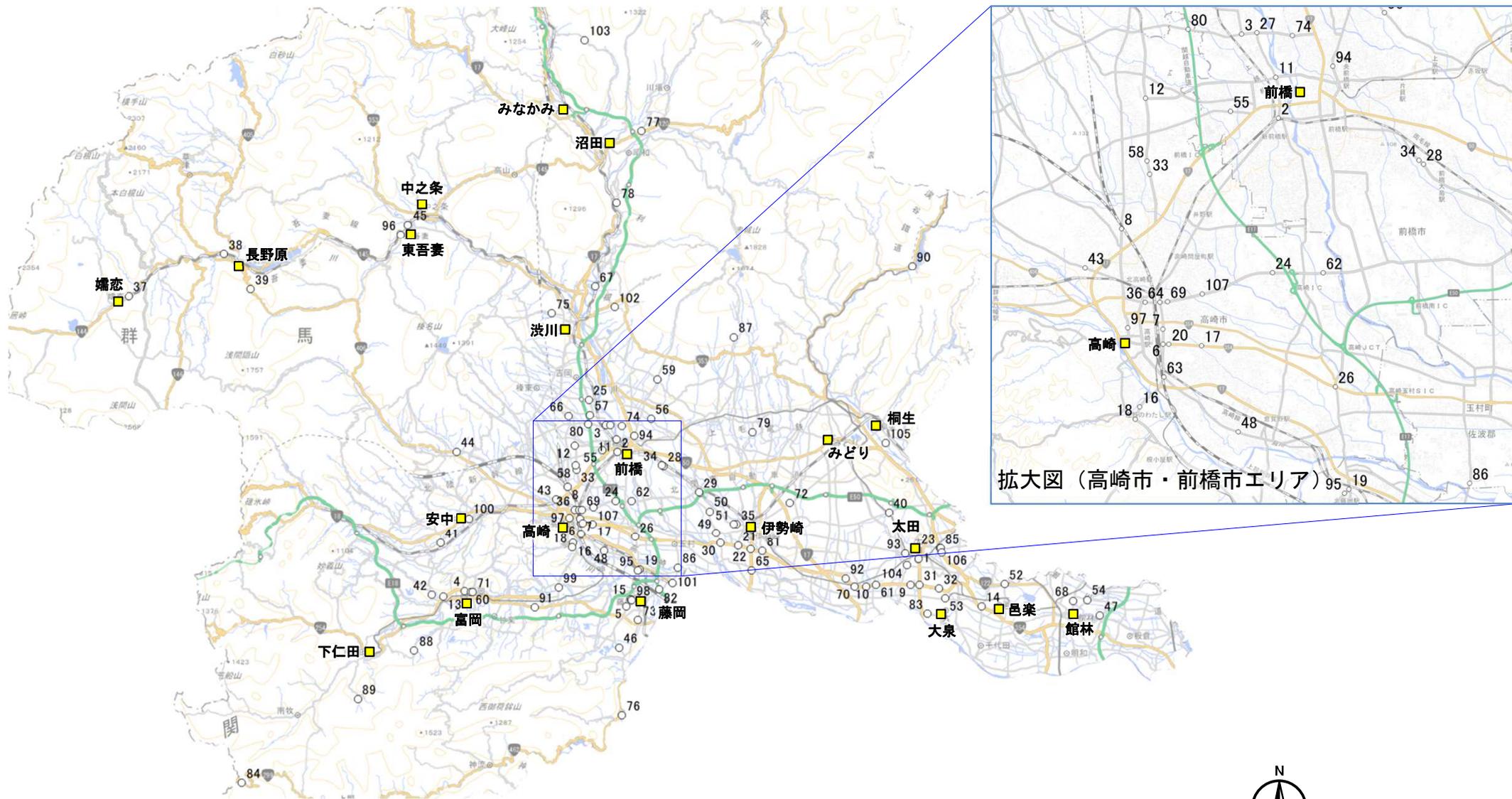


1. 事故ゼロプランの経緯

⑬事故ゼロプラン3巡目区間位置図

群馬県管理

- 青：対策完了
- 橙：事業中
- 白：計画中（107区間）

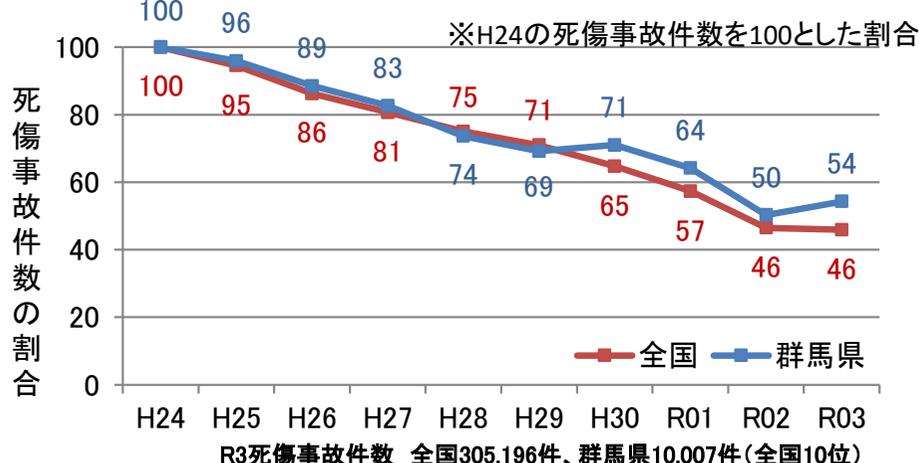


2. 群馬県の事故状況

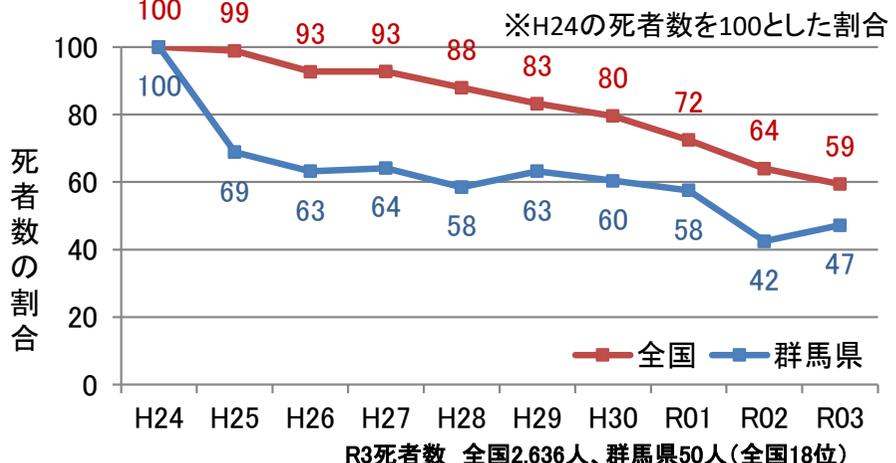
①全国との比較

○群馬県内で発生している死傷事故件数は、全国と同様に減少傾向にあり、死者数も同様の傾向。
 ○人口10万人あたりの死傷事故件数は、全国ワースト第2位であり、人口あたりの死傷事故が多い。
 ○人口10万人あたりの死者数は全国平均より多い ⇒ 引き続き事故対策が必要。

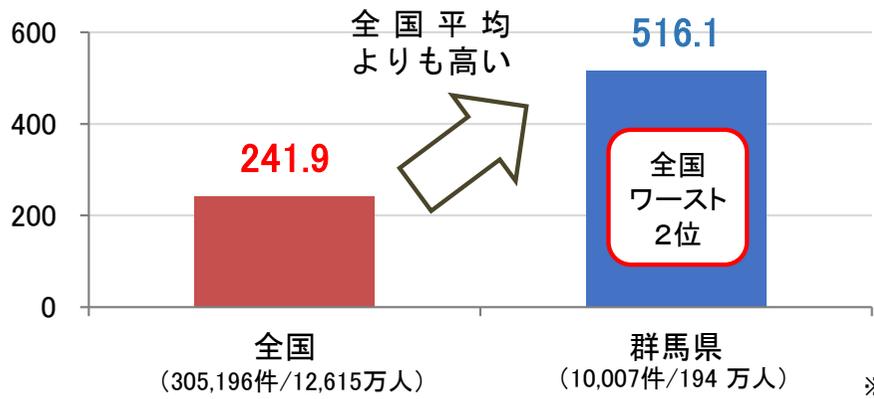
死傷事故件数の変化



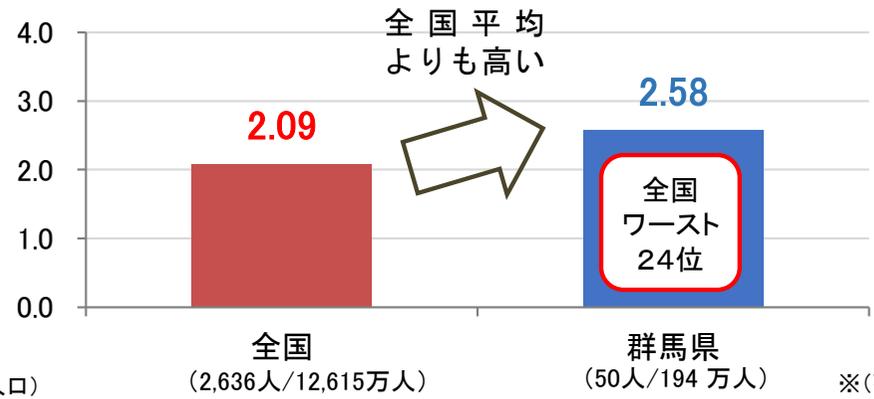
死者数の変化



人口10万人当たりの死傷事故件数(R3)
件/10万人



人口10万人当たりの死者数(R3)
人/10万人



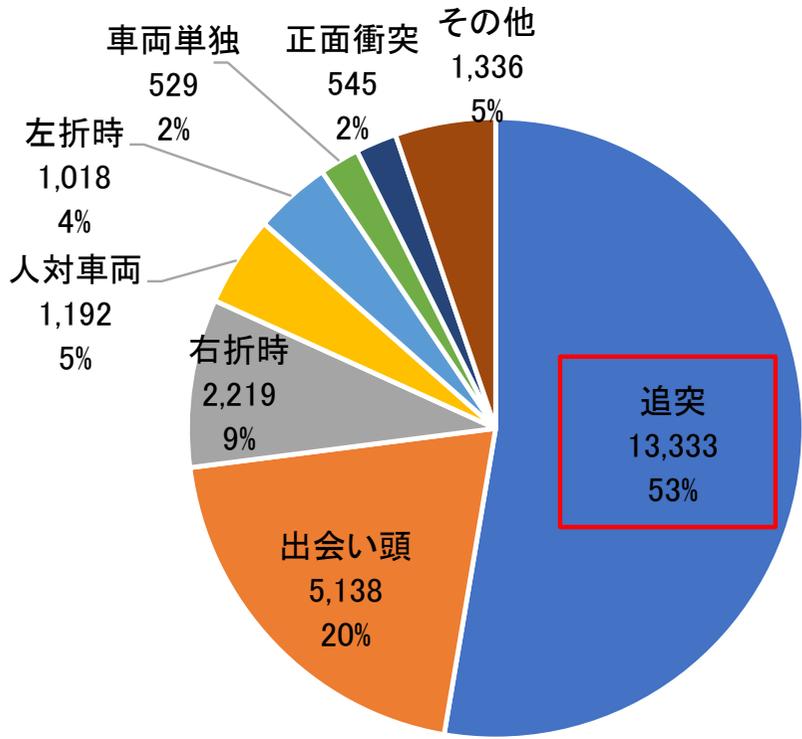
※集計期間: 各年の1月～12月
 R3全国ワースト1位 静岡県, 2位 群馬県, 3位 佐賀県
 R3全国ワースト1位 徳島県, 2位 山梨県, 3位 香川県
 資料: 都道府県別人口10万人当たり交通事故発生状況(警察庁交通統計)、都道府県別交通事故発生状況(警察庁交通統計)、交通事故統計年報(イタルダ)、人口は総務省R2人口統計

2. 群馬県の事故状況

②事故類型の特徴

○幹線道路の事故類型別の死傷事故件数は、「追突事故」「出会い頭事故」「右折時事故」が多い。
 ○生活道路の事故類型別の死傷事故件数は、「出会い頭事故」が多い。

幹線道路

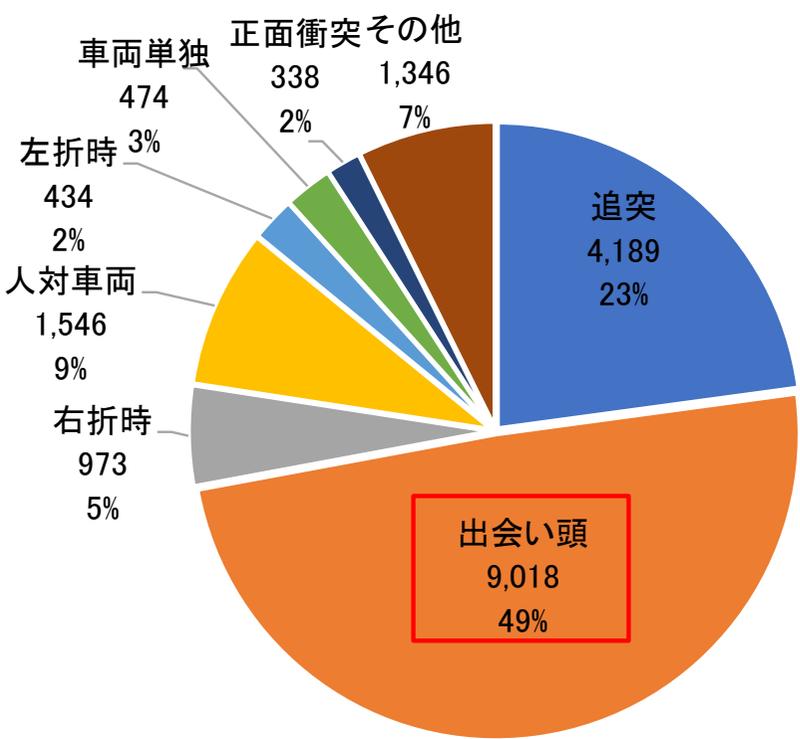


事故類型別事故件数と構成比

H29~R2(群馬県:幹線道路)

n=25,310

生活道路



事故類型別事故件数と構成比

H29~R2(群馬県:生活道路)

n=18,318

図中表記: 事故類型, 事故件数, 構成比

資料: 交通事故・道路統合データベース(イタルダ) ※ 幹線道路(国道・県道など)の事故類型を集計(対列車事故、不明は除く)

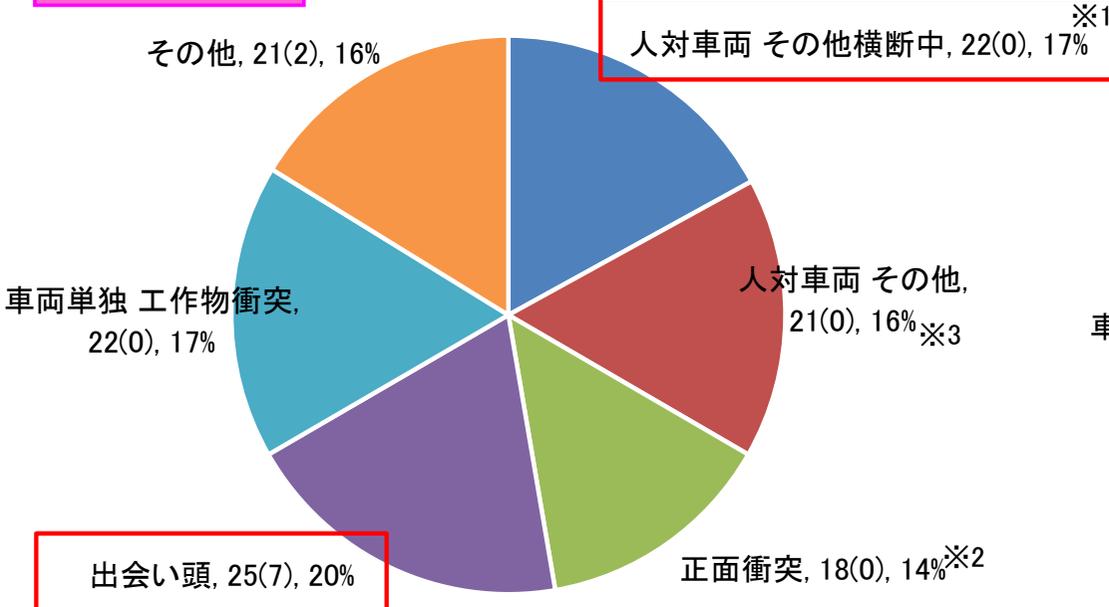
資料: 交通事故・生活道路統合データ(イタルダ) ※ 生活道路: 一般市町村道、その他の道路、生活道路の事故類型を集計

2. 群馬県の事故状況

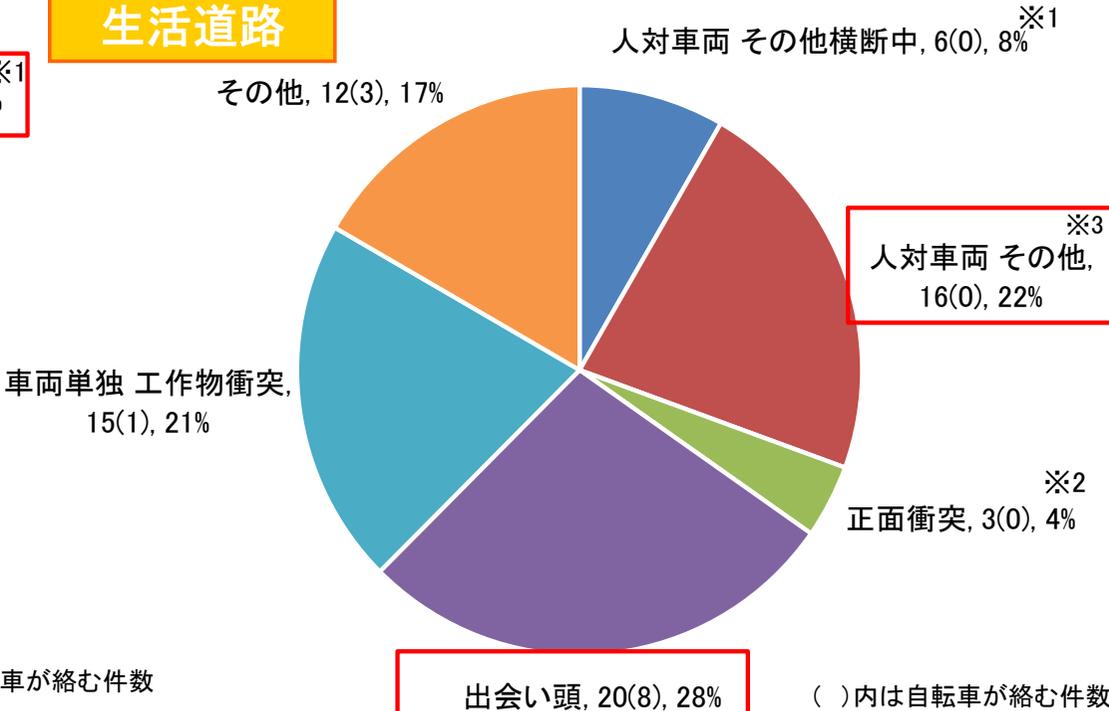
③死亡事故の特徴

○幹線道路の死亡事故は、「**出会い頭事故**」や人対車両の「**その他横断中**」が多い。
 ○生活道路の死亡事故は、「**出会い頭事故**」や人対車両の「**その他**」が多い。

幹線道路



生活道路



死亡事故の事故類型別事故件数と構成比

H29～R2(群馬県:幹線道路)

n=129

死亡事故の事故類型別事故件数と構成比

H29～R2(群馬県:生活道路)

n=72

図中表記:事故類型, 事故件数, 構成比

資料:交通事故・道路統合データベース(イタルダ) ※ 幹線道路(国道・県道など)の事故件数について集計
 交通事故・生活道路統合データ(イタルダ) ※生活道路:一般市町村道、その他の道路

※1:横断歩道、横断歩道付近、横断歩道橋付近以外の道路の部分歩行者が横断していた時に事故が発生した類型

※2:前車追越し又は追い抜き中に衝突したもの以外の類型

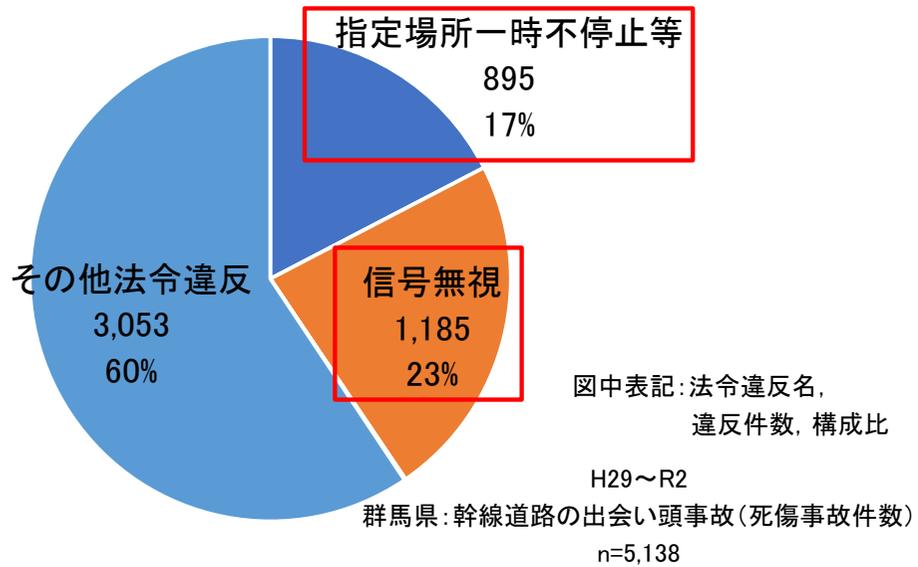
※3:駐車場など一般交通の用に供する道路で発生した事故、車両が道路外から道路へ進行する際に発生した事故等、人対車両のその他のいずれの類型にも該当しない類型

2. 群馬県の事故状況

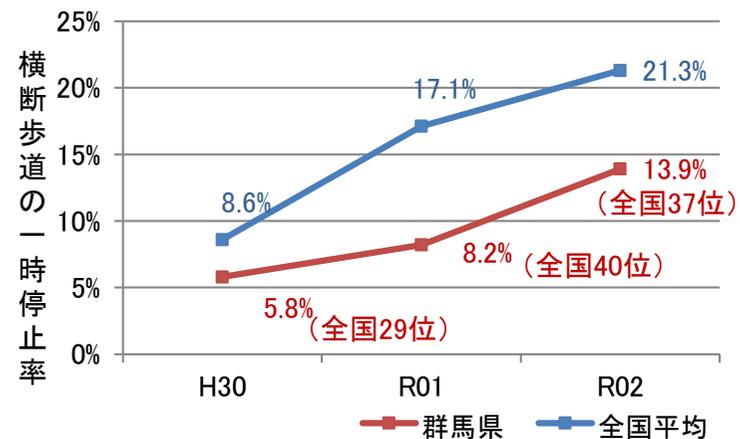
④ 法令違反に起因する出会い頭事故

○法令違反に起因する幹線道路の出会い頭事故は、「指定場所一時不停止等」、「信号無視」の合計が4割を占める。また、群馬県の一時停止率は、全国平均より低く推移し、令和2年の全国順位は37位。
 ○ドライバーへ法令遵守を促すため、交差点内のカラー舗装や法定外看板を設置し、注意喚起を図る。

■ 法令違反に起因する出会い頭事故



■ 信号機のない横断歩道における車の一時停止率



■ 対策事例

- 無信号及び信号ありの交差点において、ドライバーへ法令遵守を促すため、注意喚起を図る

○ ドライバーへの注意喚起（対策事例）



参考：信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況全国調査（JAF）
 ※2018～2020年調査
 資料：生活道路の交通安全対策ポータル（国土交通省HP）
 交通事故・道路統合データベース（イタルダ）
 ※ 幹線道路（国道・県道など）の事故類型を集計（対列車事故、不明は除く）

3. 事故ゼロプラン(1巡目、2巡目)の対策効果

① 1巡目、2巡目の対策効果の対策状況

- 1巡目の対策区間で**対策後4年以上経過している区間**は、**イタルダ事故データ**にて対策効果を確認。
- 2巡目の対策区間についても、**対策後4年以上経過している区間**は、**イタルダ事故データ**にて対策効果を確認。

1巡目区間の対策状況

平成22年～ 事故ゼロプラン(1巡目)

- ・平成22年 主な事故危険区間83区間(直轄:54、県:29)を公表
- ・令和3年までに、80区間(直轄:52、県:28)の対策を完了
- ・事業中:2区間(直轄:1区間、県管理:1区間)
- ・計画中:1区間(直轄:1区間)

↓

対策後4年以上経過した区間

↓

死傷事故件数の変化を確認

- ・平成28年までに対策を完了した80区間(直轄:52区間、県:28区間)

2巡目区間の対策状況

平成28年～ 事故ゼロプラン(2巡目)

- ・平成29年 事故危険区間194区間(直轄:93、県:101)を公表
- ・令和3年までに、184区間(直轄:83、県:101)の対策を完了
- ・事業中:2区間(直轄:2区間)
- ・計画中:8区間(直轄:8区間)

↓

対策後4年以上経過した区間

↓

死傷事故件数の変化を確認

- ・平成28年までに対策を完了した29区間(直轄:7区間、県:22区間)

※<1巡目>事業中:【直轄】(羽場地区)国道17号:みなかみ町羽場～新巻(10-T08664-000)
【県】(小暮交差点)前橋赤城線:前橋市富士見町小暮(10-104311K)

<1巡目>計画中:【直轄】(上白井地区)国道17号:渋川市上白井～上白井(10-T07360-000)、

※<2巡目>事業中:【直轄】国道17号:農政事務所前交差点(10-K06119-000)、国道18号:磯部温泉入口交差点(10-K00326-000)

※<2巡目>計画中:【直轄】*国道17号:田口南交差点(10-K50039-000)、*国道50号:杉葉原交差点(10-T07092-000)、*国道50号:みどり市笠懸町鹿(10-T07093-000)、
国道17号:高崎市新町(10-T06143-000)、国道17号:沼田市恩田町(10-T02517-000)、国道50号:小島田町交差点(10-K05647-000)、
国道17号:なんきつ交番西交差点(10-T00145-200)、国道17号:政所河原交差点10-T08441-000)

*再検討区間

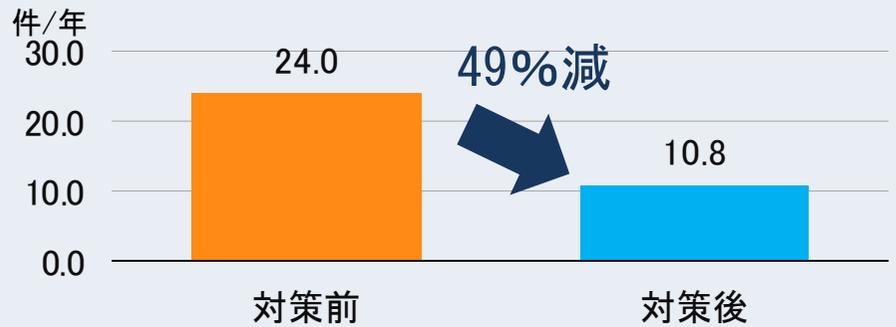
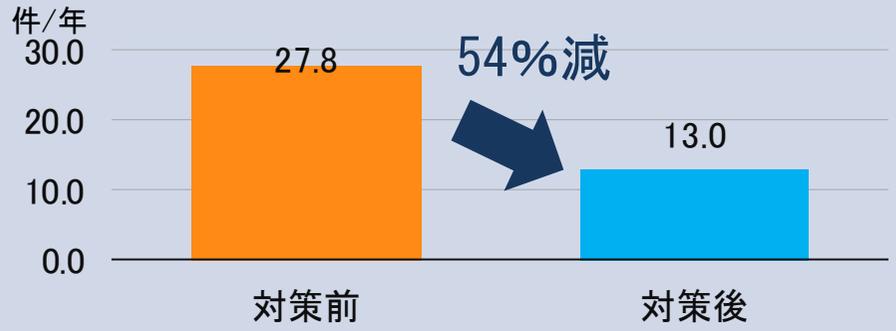
3. 事故ゼロプラン(1巡目、2巡目)の対策効果

②1巡目区間の対策効果

直轄管理

イタルダ事故データ

○直轄管理の1巡目対策実施区間は、群馬県の**特徴的な事故**が概ね**半数に減少**。

事故類型	対策内容	事故件数の推移(対策後4年以上経過した区間)
<p>追突</p> <p>対策前 (138.8件/249.0件) ※1 対策後 (58.5件/97.0件) ※1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法定外看板「追突注意」(LED含む) ・減速路面標示、路面標示「追突注意」 	<p>件/年</p>  <p>138.8 (対策前) → 58.5 (対策後) 55%減</p>
<p>出会い頭</p> <p>対策前 (24.0件/249.0件) ※2 対策後 (10.8件/97.0件) ※2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法定外看板「出入り車両注意」 	<p>件/年</p>  <p>24.0 (対策前) → 10.8 (対策後) 49%減</p>
<p>右折時</p> <p>対策前 (27.8件/249.0件) ※3 対策後 (13.0件/97.0件) ※3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法定外看板「対向車注意」 ・右折指導線の設置 ・導流帯の設置 	<p>件/年</p>  <p>27.8 (対策前) → 13.0 (対策後) 54%減</p>

資料: 交通事故・道路統合データベース(イタルダ) ※ 幹線道路(直轄国道)の事故件数について集計
 ※ 対策前: 平成17年~20年の平均値、国道17号: 伊勢崎市五目牛町は北関東自動車道(伊勢崎IC~太田桐生IC)の供用(H20)による交通環境の変化を考慮し、平成21年~24年の平均値を使用
 対策後: 平成29年~令和2年の平均値を使用

※1 (追突事故件数/全死傷事故件数)
 ※2 (出会い頭事故件数/全死傷事故件数)
 ※3 (右折時事故件数/全死傷事故件数)

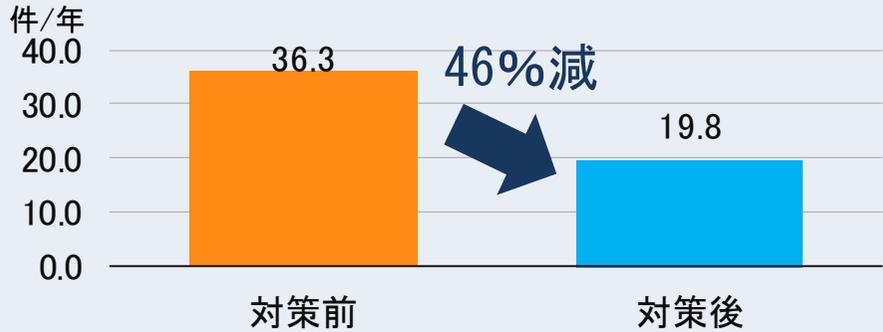
3. 事故ゼロプラン(1巡目、2巡目)の対策効果

③ 1巡目区間の対策効果

群馬県管理

イタルダ事故データ

○群馬県管理の1巡目対策実施区間についても、群馬県の**特徴的な事故**が概ね**半数に減少**。

事故類型	対策内容	事故件数の推移(対策後4年以上経過した区間)
<p>追突</p> <p>対策前 (83.5件/181.8件) ※1 対策後 (34.5件/77.3件) ※1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法定外看板「追突注意」 ・減速路面標示、路面標示「追突注意」 ・カラー舗装 	 <p>件/年</p> <p>100.0 75.0 50.0 25.0 0.0</p> <p>83.5 → 34.5</p> <p>59%減</p> <p>対策前 対策後</p>
<p>出会い頭</p> <p>対策前 (36.3件/181.8件) ※2 対策後 (19.8件/77.3件) ※2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点内誘導線の引き直し ・中央分離帯端部に点滅灯設置 	 <p>件/年</p> <p>40.0 30.0 20.0 10.0 0.0</p> <p>36.3 → 19.8</p> <p>46%減</p> <p>対策前 対策後</p>
<p>右折時</p> <p>対策前 (26.3件/181.8件) ※3 対策後 (10.5件/77.3件) ※3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点内誘導線の引き直し 	 <p>件/年</p> <p>30.0 20.0 10.0 0.0</p> <p>26.3 → 10.5</p> <p>60%減</p> <p>対策前 対策後</p>

資料:交通事故・道路統合データベース(イタルダ) ※ 幹線道路(群馬県管理道路)の事故件数について集計
 ※ 対策前:平成17年~20年の平均値、(主)足利伊勢崎線 太田市丸山町は北関東自動車道(伊勢崎IC~太田桐生IC)の供用(H20)による交通環境の変化を考慮し平成21年~24年の平均値を使用
 対策後:平成29年~令和2年の平均値を使用

※1 (追突事故件数/全死傷事故件数)
 ※2 (出会い頭事故件数/全死傷事故件数)
 ※3 (右折時事故件数/全死傷事故件数)

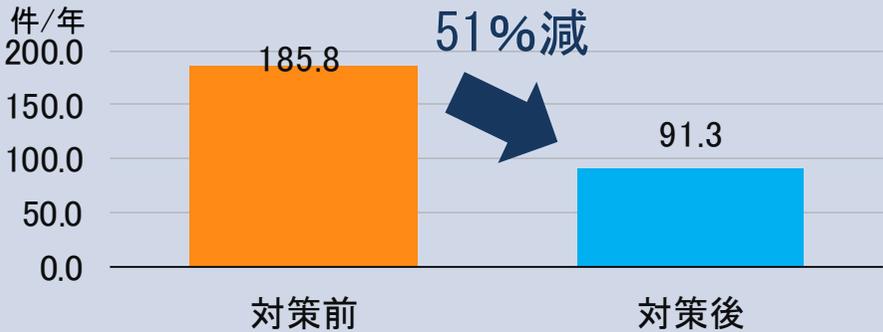
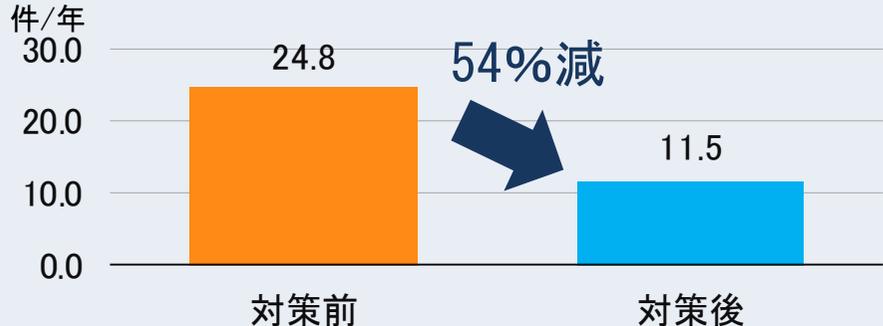
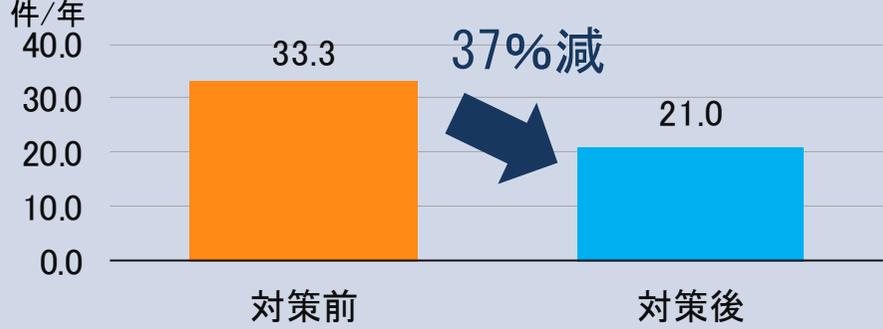
3. 事故ゼロプラン(1巡目、2巡目)の対策効果

④2巡目区間の対策効果

直轄管理

イタルダ事故データ

○直轄管理の2巡目対策実施区間は、群馬県の**特徴的な事故が約4割以上削減**。

事故類型	対策内容	事故件数の推移(対策後4年以上経過した区間)
<p>追突</p> <p>対策前 (185.8件/283.3件) ※1 対策後 (91.3件/142.0件) ※1</p>	<ul style="list-style-type: none"> 法定外看板「追突注意」(LED含む) 減速路面標示、路面標示「追突注意」 	<p>件/年</p>  <p>185.8 → 91.3 (51%減)</p> <p>対策前 対策後</p>
<p>出会い頭</p> <p>対策前 (24.8件/283.3件) ※2 対策後 (11.5件/142.0件) ※2</p>	<ul style="list-style-type: none"> 法定外看板「出入り車両注意」 	<p>件/年</p>  <p>24.8 → 11.5 (54%減)</p> <p>対策前 対策後</p>
<p>右折時</p> <p>対策前 (33.3件/283.3件) ※3 対策後 (21.0件/142.0件) ※3</p>	<ul style="list-style-type: none"> 法定外看板「対向車注意」 右折指導線の設置 導流帯の設置 	<p>件/年</p>  <p>33.3 → 21.0 (37%減)</p> <p>対策前 対策後</p>

資料: 交通事故・道路統合データベース(イタルダ)
 ※ 対策前: 平成23年~平成26年(2巡目対策区間抽出データ)の平均値を使用
 対策後: 平成29年~令和2年の平均値を使用

※1 (追突事故件数/全死傷事故件数)
 ※2 (出会い頭事故件数/全死傷事故件数)
 ※3 (右折時事故件数/全死傷事故件数)

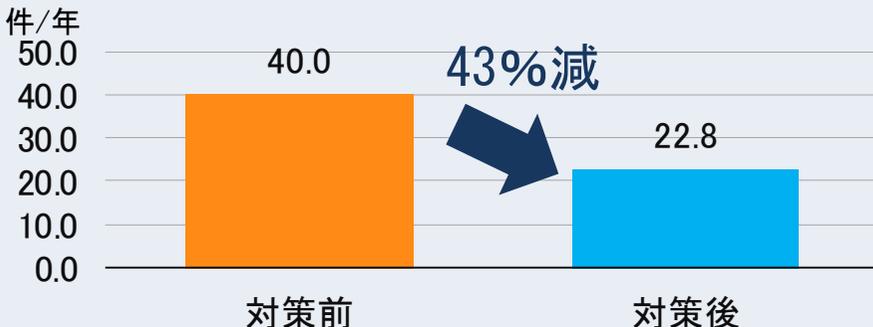
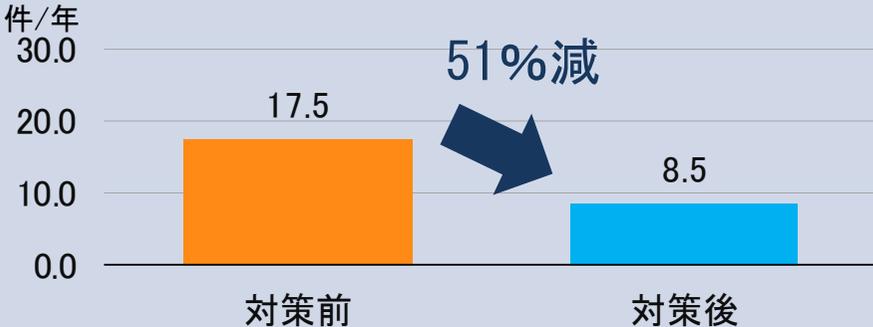
3. 事故ゼロプラン(1巡目、2巡目)の対策効果

⑤2巡目区間の対策効果

群馬県管理

イタルダ事故データ

○群馬県管理の2巡目対策実施区間についても、群馬県の**特徴的な事故が約4割以上削減**。

事故類型	対策内容	事故件数の推移(対策後4年以上経過した区間)
<p>追突</p> <p>対策前 (66.5件/151.8件) ※1 対策後 (40.3件/87.5件) ※1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法定外看板「追突注意」 ・減速路面標示、路面標示「追突注意」 ・カラー舗装 	 <p>件/年</p> <p>66.5 (対策前) → 40.3 (対策後)</p> <p>39%減</p>
<p>出会い頭</p> <p>対策前 (40.0件/151.8件) ※2 対策後 (22.8件/87.5件) ※2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点内誘導線の引き直し ・中央分離帯端部に点滅灯設置 	 <p>件/年</p> <p>40.0 (対策前) → 22.8 (対策後)</p> <p>43%減</p>
<p>右折時</p> <p>対策前 (17.5件/151.8件) ※3 対策後 (8.5件/87.5件) ※3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点内誘導線の引き直し 	 <p>件/年</p> <p>17.5 (対策前) → 8.5 (対策後)</p> <p>51%減</p>

資料: 交通事故・道路統合データベース(イタルダ)
 ※ 対策前: 平成23年~平成26年(2巡目対策区間抽出データ)の平均値を使用
 対策後: 平成29年~令和2年の平均値を使用

※1 (追突事故件数/全死傷事故件数)
 ※2 (出会い頭事故件数/全死傷事故件数)
 ※3 (右折時事故件数/全死傷事故件数)

4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み

※第22回委員会再掲

①事故ゼロプラン3巡目のすすめ方

【R2年度】 事故ゼロプラン(3巡目)事故危険区間の抽出方法

前々回(令和2年9月)の委員会の確認・審議事項

■抽出方法の確認

- ・事故データに基づく抽出方法
- ・地域の声に基づく抽出方法

【R3年度】 事故ゼロプラン(3巡目)事故危険区間の抽出

前回の委員会(令和3年8月)の確認・審議事項

■事故危険区間抽出結果の確認

令和3年8月事故危険区間の公表(記者発表、web掲載)

現在取り組み中

【R3～R7年度】

事故危険区間の対策検討～対策実施～実施結果の対策効果確認

4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み

※第22回委員会再掲

②事故ゼロプラン(3巡目)抽出指標

○事故ゼロプラン(3巡目)の事故危険区間は、下記①②の指標による抽出と、③第5次社重の事故危険箇所を包括した区間。

①事故データに基づく抽出

- ・事故ゼロプラン2巡目の指標をもとに、『子供事故件数の上位区間』と『横断歩道横断中事故件数の上位区間』を新たに指標に追加
- ・最新のH27～H30事故データを使用
- ・事故データ区間数：約17,700区間

【抽出指標】～2項目該当～

- 死傷事故率：100件/億台km以上
- 死傷事故件数：上位区間(20件以上/4年)
- 死者数：1人以上/4年
- 追突事故件数：上位区間(12件以上/4年)
- 車線逸脱事故件数：上位区間(2件以上/4年)
- 歩行者・自転車事故件数：上位区間(12件以上/4年)
- 高齢者事故件数：上位区間(5件以上/4年)
- 子供事故件数：上位区間(3件以上/4年)
- 横断歩道横断中事故件数：上位区間(4件以上/4年)

②地域の声に基づく抽出

- ・群馬県内の職業ドライバーを対象
- ・複数意見のあった危険指摘区間を抽出
- ・道路管理者として、安全対策が必要とされる箇所

【アンケート概要】

- 対象：群馬県トラック協会・バス協会・タクシー協会
 - 内容：群馬県内の幹線道路の危険箇所を回答
 - 危険指摘区間数：160区間 ⇒複数回答区間を抽出
- ※複数回答：2件以上

③第5次社会資本整備重点計画の事故危険箇所

- ・国施策『第5次社会資本整備重点計画』の『事故危険箇所』を事故ゼロプランに包括

【選定指標 ～A基準：3項目全該当～】

- 死傷事故率：100件/億台km以上
- 重大事故率：10件/億台km以上
- 死亡事故率：1件/億台km以上

【選定指標 ～B基準～】

- ETC2.0を活用した急挙動箇所
- 事故多発交差点

4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み

③-1 事故データに基づく抽出

※第22回委員会再掲

○事故データに基づく抽出で、直轄国道:32区間、県管理道路:36区間を抽出。

群馬県の全国道・県道(イタルダ事故データの区間数:約17,700区間)のうち、下記指標に2項目該当する区間

直轄国道:64区間、県管理道路:44区間

- 【抽出指標】 ※H27~H30イタルダ事故データをもとに下記指標に2項目該当する区間
- 死傷事故率が100件/億台km以上
 - 死傷事故件数の上位区間
 - 死者数(1人/4年以上)
 - 追突事故件数の上位区間
 - 車線逸脱事故件数の上位区間
 - 歩行者・自転車事故件数の上位区間
 - 高齢者事故件数の上位区間
 - 子供事故件数の上位区間
 - 横断歩道横断中事故件数の上位区間

第5次社重の事故危険箇所と重複
直轄国道:8区間
県管理道路:5区間

事故危険箇所として、
事故危険区間に選定

過去に事故対策を「未実施」
直轄国道:26区間
県管理道路:33区間

事故データに基づく抽出
68区間「直轄国道:32区間、県管理道路:36区間」

対策後「4年経過」
直轄国道:6区間
県管理道路:3区間

対策後「4年未満」で、
対策後に重大事故なし
直轄国道:24区間
県管理道路:3区間

経過観察扱い(事故危険区間に選定しない)

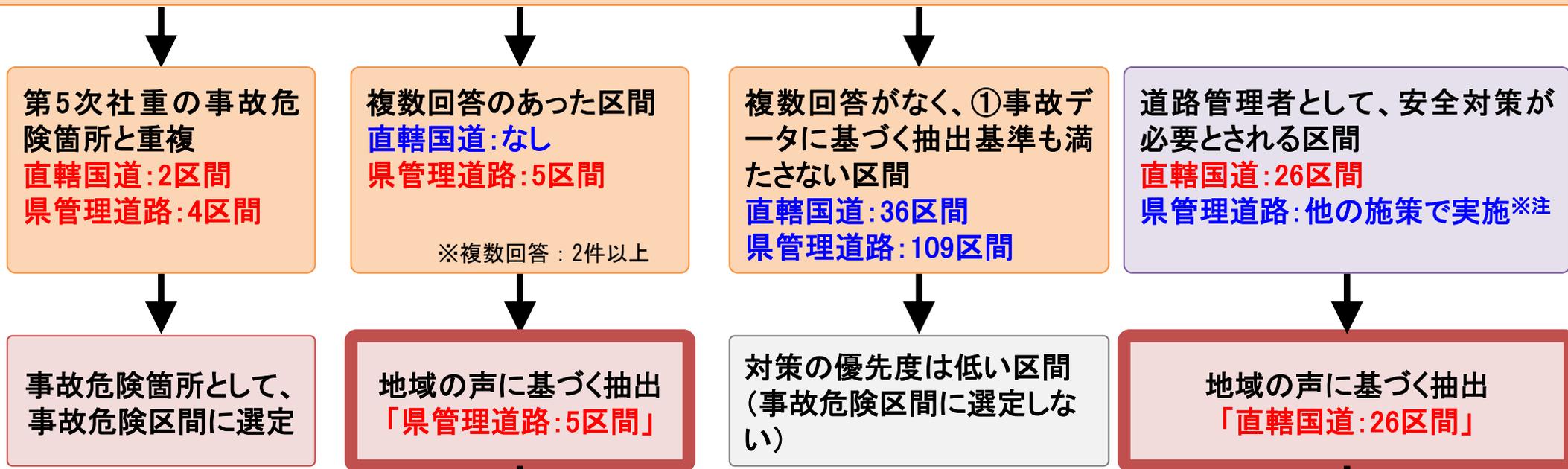
4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み

③-2地域の声に基づく抽出

※第22回委員会再掲

- 群馬県内の道路事情に精通している「トラック協会」、「バス協会」、「タクシー協会」を対象に、「危険と思われる幹線道路の区間」についてアンケート調査を実施。
- アンケート調査を実施したところ、9事業者*から189区間(うち県内幹線道路が160区間、県内生活道路が27区間、県外区間が2区間)の回答。 ※トラック協会は協会内で保有している危険箇所データの提供
- 地域の声に基づく抽出で、直轄国道:26区間、県管理道路:5区間を抽出。

アンケート結果(危険指摘区間、直轄国道:42区間、県管理道路:118区間)



地域の声に基づく抽出
31区間「直轄国道:26区間、県管理道路:5区間」

※注) 県等で実施する施策
・千葉県八街市で発生した事故を踏まえた通学路の緊急合同点検に基づく交通安全対策の実施
・県土整備プランに位置づけた「中高生が安心して通学できる環境の整備」による自転車通行環境整備の推進

4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み

※第22回委員会再掲

③-3第5次社重の事故危険箇所

- 国施策「第5次社会資本整備重点計画」の「事故危険箇所」を事故ゼロプランに包括。
- 第5次社重の事故危険箇所として、直轄国道:26箇所、県管理道路:66箇所を抽出。

第5次社会資本整備重点計画の事故危険箇所

【選定指標 ~A基準:3項目全てに該当~】

- 死傷事故率:100件/億台km以上
- 重大事故率:10件/億台km以上
- 死亡事故率:1件/億台km以上

【選定指標 ~B基準~】

- ETC2.0を活用した急挙動箇所
- 事故多発交差点

- ・A基準の事故危険箇所82箇所(直轄国道:18箇所、県管理道路:64箇所)
- ・B基準の事故危険箇所10箇所(直轄国道:8箇所、県管理道路:2箇所)

4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み

※第22回委員会再掲

④抽出まとめ

①事故データに基づく抽出

事故データによる事故危険区間**68区間**(直轄国道:32区間、県管理道路:36区間)

②地域の声に基づく抽出

アンケート指摘等による事故危険区間**31区間**(直轄国道:26区間、県管理道路:5区間)

③第5次社会資本整備重点計画の事故危険箇所

- ・A基準の事故危険箇所**82箇所**(直轄国道:18箇所、県管理道路:64箇所)
- ・B基準の事故危険箇所**10箇所**(直轄国道:8箇所、県管理道路:2箇所)

事故ゼロプラン3巡目の事故危険区間**191区間**(直轄国道:84区間、県管理道路:107区間)

4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み

⑤ デジタル技術を活用した効果的な対策立案

直轄管理

- これまで、デジタル技術を活用した事故ゼロプランの取り組みは、対策効果の把握におけるETC2.0プローブデータによる交通挙動の検証にて用いられてきた。
- 事故ゼロプラン(3巡目)より、**事故発生要因分析の過程**から**AI・ドライブレコーダー等**の技術を活用し、より**効果的な対策立案**を実施予定。

これまでの対策立案

事故発生要因分析

事故発生状況図等	目視による沿道状況・交通状況の把握
----------	-------------------



事故発生要因を推定



対策立案

3巡目からの対策立案

事故発生要因分析

これまでの分析手法に加え、ビデオカメラで対策検討箇所の沿道状況・交通状況を撮影後、AIを用いて事故・危険事象等の発生過程を詳細に分析するとともに、ドライブレコーダーを用いて車内からの視認性を確認することで、客観的かつドライバー視点で事故発生要因を検証。

事故発生状況図等	目視による沿道状況・交通状況の把握
----------	-------------------

+

【AI】 客観的な分析・検証 ・事故や危険事象発生過程	【ドライブレコーダー】 ドライバー視点の分析・検証 ・車内からの視認性
--	--



事故発生要因を推定



より**効果的な対策立案**

4. 事故ゼロプラン(3巡目)の取り組み

⑥ デジタル技術を活用した効果的な対策検討

直轄管理

- AIを用いた画像解析により、交差点の進入軌跡、進入速度等を計測し、死傷事故に繋がる危険挙動を把握。
- また、ドライブレコーダーによる、車内からの歩行者・自転車等の視認性の確認するなど、新たなデジタル技術を活用し事故対策を検討。

■ デジタル技術を活用した対策検討

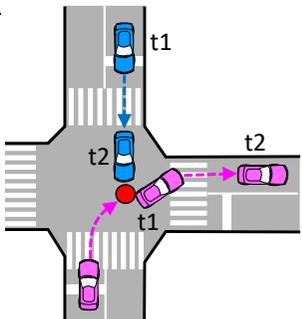
○AI画像解析による危険挙動の確認



直進車右折車の走行軌跡、走行速度を確認し、危険挙動の発生状況を把握

事例: 右折事故のリスク計測(右折ギャップ)

右折車両が通過後に直進車両が通過した時間差 (t2-t1) を計測。右折ギャップ※が確保されることで安全性が向上



※3秒以上右折ギャップが確保されること理想

○ドライブレコーダーによる視認性の確認



歩行者、自転車の視認性確認(植栽等による障害状況)

事例: 歩行者事故対策(植栽剪定による視認性)

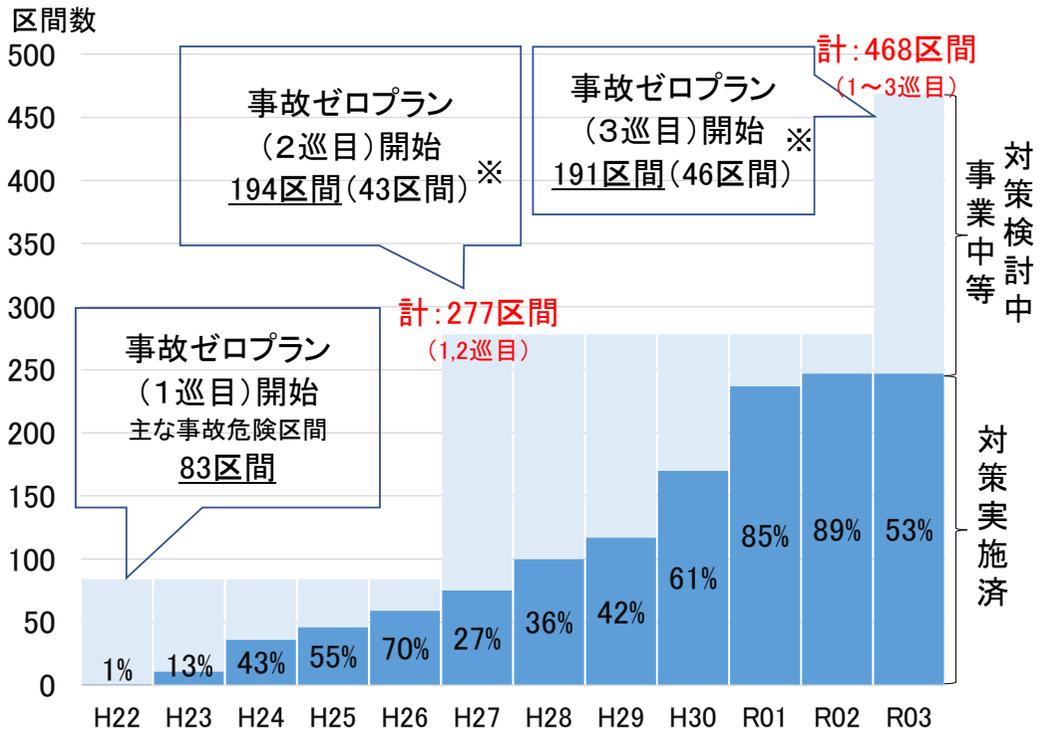


5. 事故ゼロプランからの除外

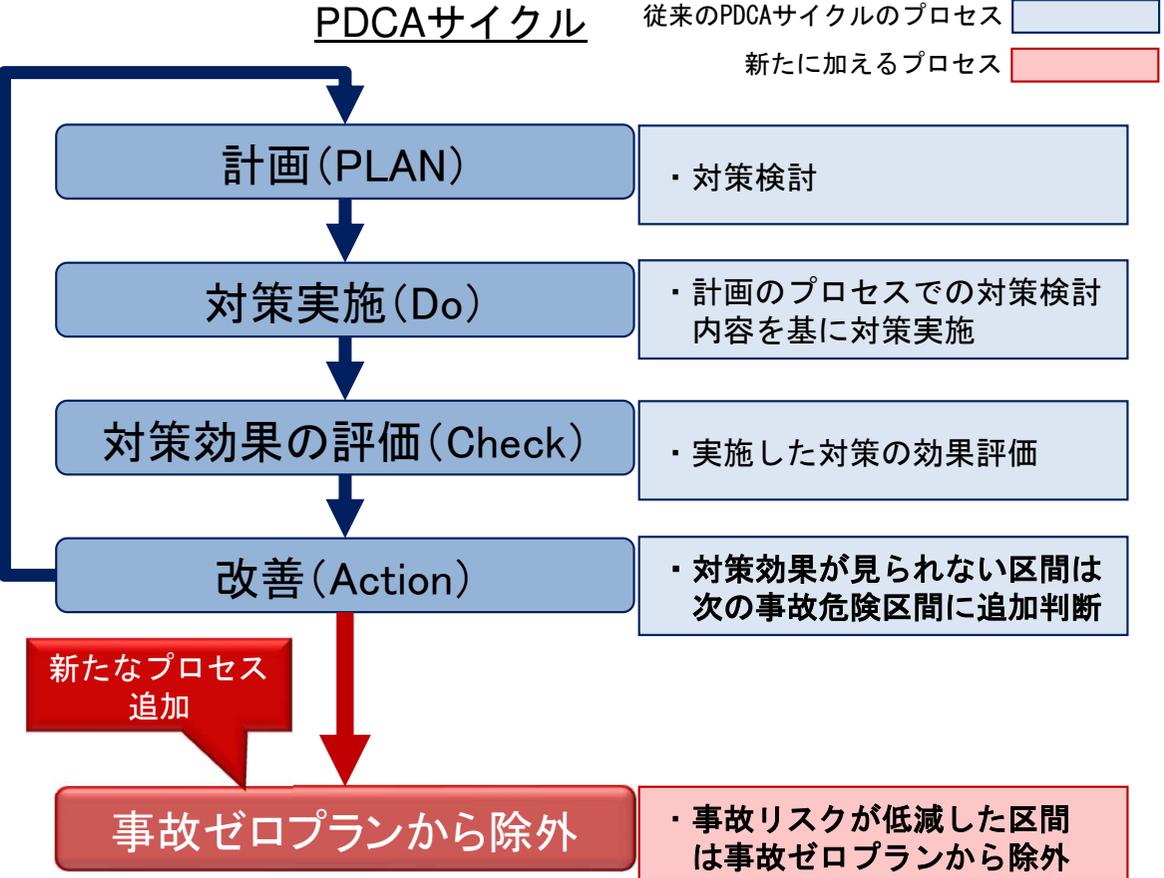
① 事故ゼロプランからの除外に至る背景

- 事故ゼロプランは、PDCAサイクル(計画～対策実施～効果評価～改善)に基づいて推進。
- R3年度末までの**事故ゼロプランの対策実施状況**は、**1巡目区間**(主な事故危険区間:83区間)で**80区間**が**対策実施済**、**2巡目区間**(194区間)で**184区間**が**対策実施済**。
- これまでPDCAサイクルで、対策効果が発現された区間を除くプロセスがないため、対策を実施し事故リスクが低減した区間でも事故危険区間として位置付けられていた。
- 今後は、**対策効果が発現し事故リスクが低減した区間は事故ゼロプランから除外**するルールを導入。

事故ゼロプランの対策実施状況



※ () は他の巡目の区間との重複数
赤字の合計値は累計(重複含む)

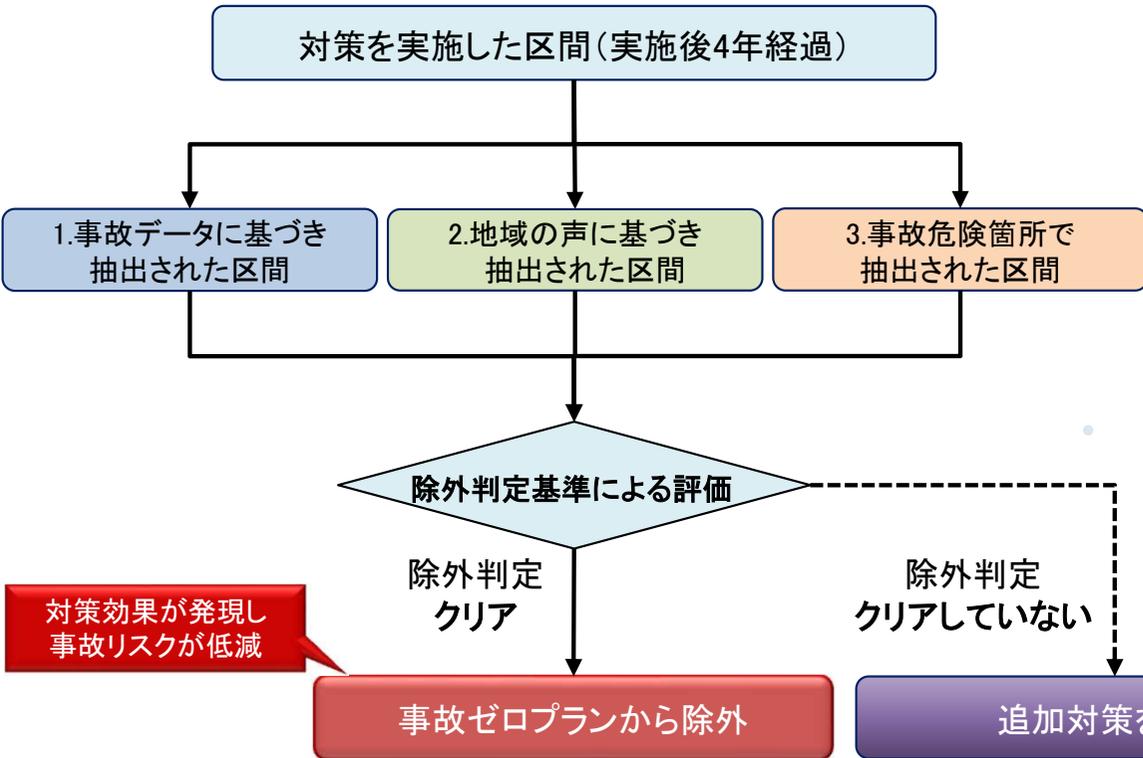


5. 事故ゼロプランからの除外

②事故ゼロプランからの除外方法(案)

- 対策を実施した区間で対策効果が発現されているか否か、最新の事故データを用いて**最新の事故危険区間の抽出指標**に該当するか否かを**除外判定基準**による評価を実施。
- 1～3巡目事故危険区間は、「事故データに基づく抽出」、「地域の声に基づく抽出」「社会資本重点計画の事故危険箇所抽出」の3つの抽出区分より選定されており、抽出区分に応じた除外判定基準を設定。
- 評価実施後、**除外判定基準をクリアした区間は事故ゼロプランから除外し、除外判定基準をクリアしていない区間については追加対策を検討。**

■事故ゼロプランからの除外方法 (案)



■事故ゼロプランから除外判定基準 (案)

事故危険区間の抽出区分	事故ゼロプランからの除外判定基準
1.事故データに基づき抽出された区間	<ul style="list-style-type: none"> ● 下記2項目をクリアした場合、除外 ✓ 最新の事故危険区間抽出指標に該当していない場合 ✓ 選定時との死傷事故件数を比較し、件数が増加していない場合
2.地域の声に基づき抽出された区間	<ul style="list-style-type: none"> ● 選定時との死傷事故件数を比較し、件数が増加していない場合、除外
3.事故危険箇所抽出された区間	<ul style="list-style-type: none"> ● 下記2項目をクリアした場合、除外 ✓ 事故危険箇所の抽出指標に該当していない場合 ✓ 選定時との死傷事故件数を比較し、件数が増加していない場合

選定時の事故データ : 1巡目区間 (平成17年-20年)
 2巡目区間 (平成23年-26年)
 3巡目区間 (平成27年-30年)
 対策後事故データ : 平成29年-令和2年

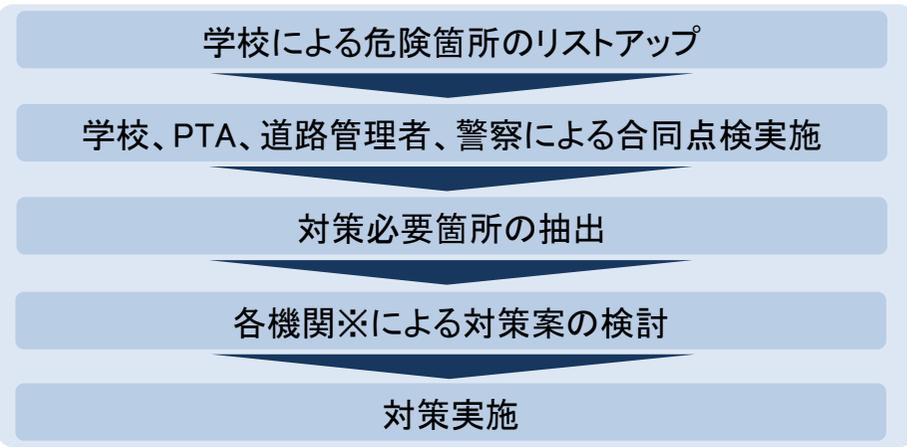
6. 交通安全対策に関するトピック

① 通学路安全対策の取り組み状況

- 令和3年6月28日に千葉県八街市の通学路における事故を受け、**教育委員会や警察等と協力し、通学路等における交通安全の確保に向けた取り組み(防護柵、車止め、路面標示等を設置)を実施。**
- 学校による危険箇所のリストアップをもとに、関係機関による合同点検を実施。令和4年12月までの合同点検^{※1}を踏まえ、**603箇所**を道路管理者の**対策必要箇所**として抽出。
- 対策必要箇所について、順次対策を実施中。

※1 一部箇所で合同点検を本年度実施の箇所あり

■ 取り組みの流れ ※各機関:教育委員会・学校、道路管理者、警察



■ 取り組みの状況

	全体	教育委員会・学校	道路管理者	警察
対策必要箇所数	1,039	421	603	418
対策済(割合)	729 (70.2%)	417 (99.0%)	438 (72.6%)	274 (65.6%)

※R4.3末時点
 ※1箇所につき複数の関係機関が対策を実施する場合等があるため各機関の合計は県の対策必要箇所数とは一致しない

■ 安全対策の確保に向けた取り組み事例

○ 自動車の車線逸脱防止

防護柵 (ガードパイプ)



車止め (ボラード)



○ 自動車への注意喚起

路面標示 (カラー舗装)



路面標示 (横断者注意)



6. 交通安全対策に関するトピック

②通学路安全対策の取り組み事例(1)

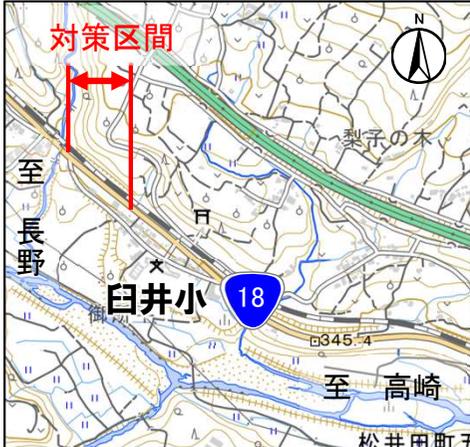
直轄管理

■国道18号 安中市(ローソン松井田バイパス店前歩道)

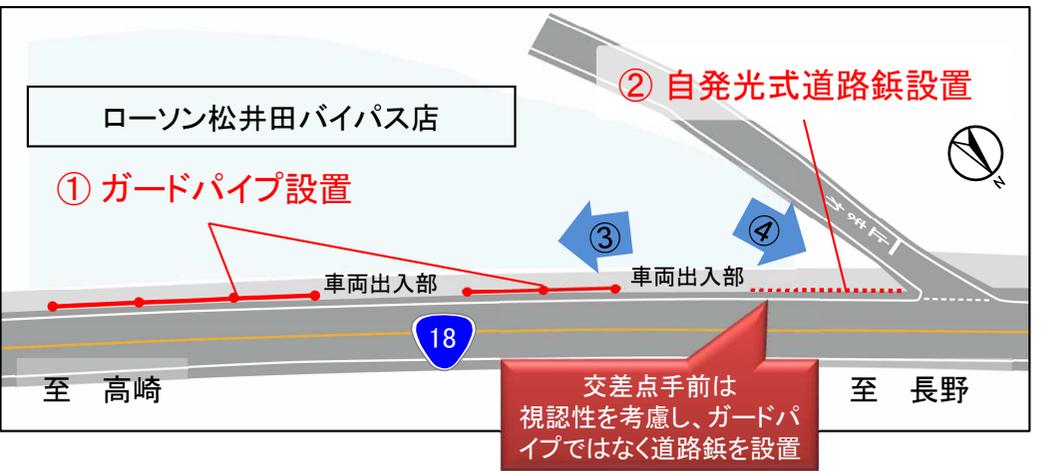
○国道18号のローソン松井田バイパス店前歩道では、自動車が車道から逸脱することを防止するため、**ガードパイプを設置し、安全な歩行空間を確保。**

概要

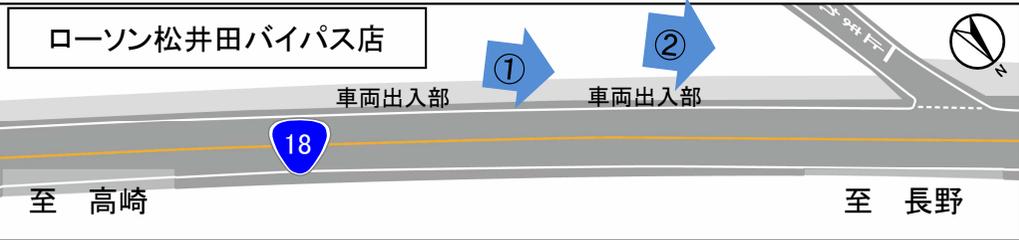
- 【対象施設】
 - ・安中市立臼井小学校
- 【合同点検実施した年月日】
 - ・R3年 7月 26日
- 【学校からの要望内容】
 - ・防護柵の設置
- 【対策を実施した年月】
 - ・R4年 3月



対策内容



現地状況



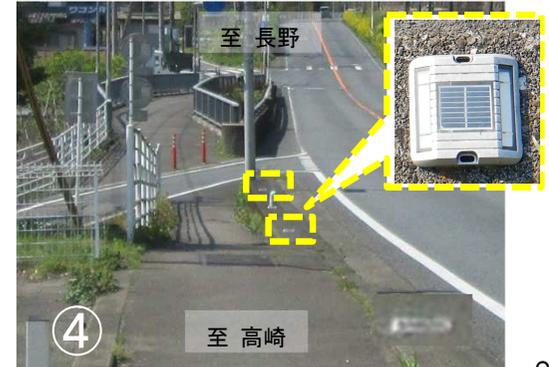
対策① ガードパイプ

規格：Gp-Bp-2E 数量：60m(総延長)



対策② 自発光式道路鎮

規格：自発光道路鎮 数量：5個



※拡大図の自発光式道路鎮は国道17号元総社町東交差点付近の設置物 35

6. 交通安全対策に関するトピック

③通学路安全対策の取り組み事例(2)

群馬県管理

■ 県道江口館林線 館林市堀工町、 県道伊勢崎大胡線 前橋市荒子町

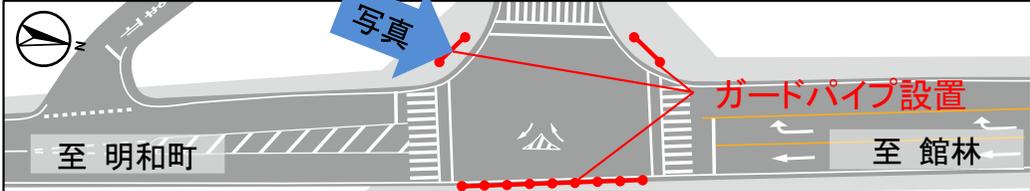
- 県道江口館林線の館林市堀工町では、自動車が車道から逸脱することを防止するため、**ガードパイプを設置し、安全な歩行空間を確保**。
- 県道伊勢崎大胡線の前橋市荒子町では、ドライバーに横断歩道があることを認識させるため、**路面標示「横断者注意」を設置し、注意喚起を図る**。

概要

- 【対象施設】
- ・ 館林市立美園小学校
- 【合同点検実施した年月日】
- ・ R3年 9月 24日
- 【学校からの要望内容】
- ・ 交差点部の安全確保
- 【対策を実施した年月】
- ・ R4年 3月



対策内容



対策：ガードパイプの設置 数量：L=20m、H=0.8m 1箇所



概要

- 【対象施設】
- ・ 前橋市立荒子小学校
- 【合同点検実施した年月日】
- ・ R3年 8月 26日
- 【学校からの要望内容】
- ・ 横断歩道への注意喚起
- 【対策を実施した年月】
- ・ R4年 2月



対策内容



対策：路面表示「横断者注意」の設置 数量：2箇所



6. 交通安全対策に関するトピック

④生活道路の交通安全対策(ゾーン30プラス)

- 道路管理者は、「生活道路対策エリア」として4地区を登録し、ハンプや狭さく等の物理的デバイスによる対策を実施。
- 警察は、面的な速度規制による「ゾーン30」を61地区で実施。
- 令和3年度より、警察と道路管理者が連携し、**新たな生活道路の交通安全対策の取り組みの「ゾーン30プラス」**を1地区で実施予定。PDCAサイクルに基づいて継続的に実施。

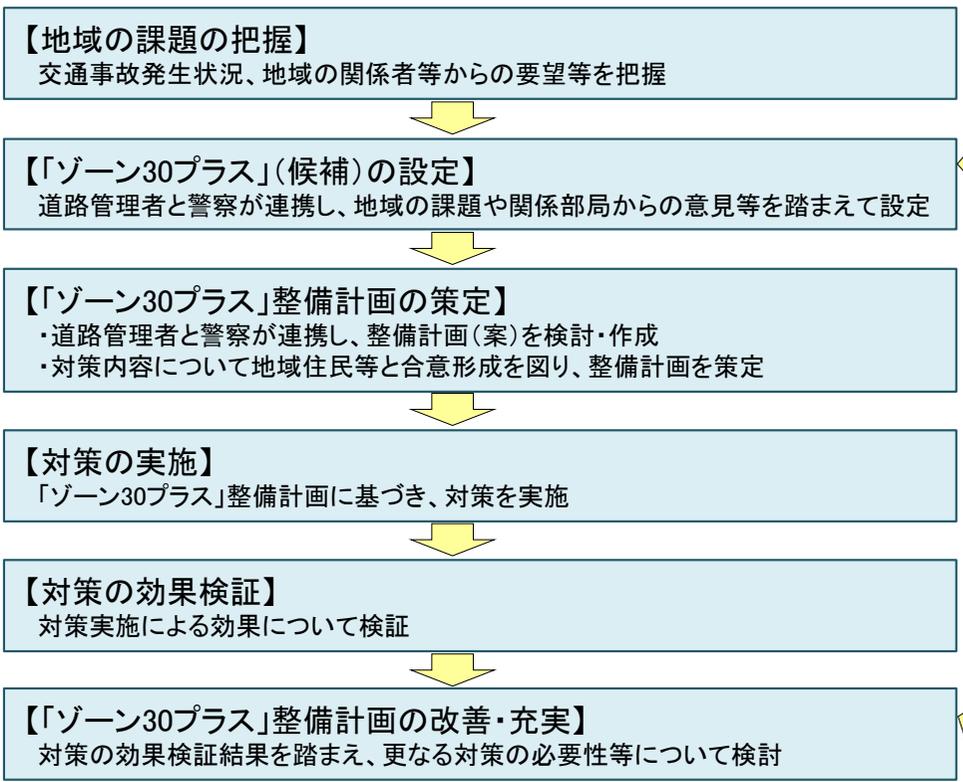
ゾーン30プラス

警察

道路管理者



取り組みの流れ



PDCAサイクルの継続的な取組

※1 群馬県生活道路対策エリア(登録エリア):4地区。(国土交通省HPより)
 ※2 群馬県ゾーン30:61箇所(R3年度時点、群馬県警HPより)

【次回委員会の予定】

- ◆事故ゼロプラン(1巡目)(2巡目)の対策効果の確認
- ◆事故ゼロプラン(3巡目)の対策検討状況の報告
- ◆事故ゼロプランからの除外区間の確認
- ◆交通安全対策に関するトピック